

人妻上司の転落

はじめての「めんどね...」

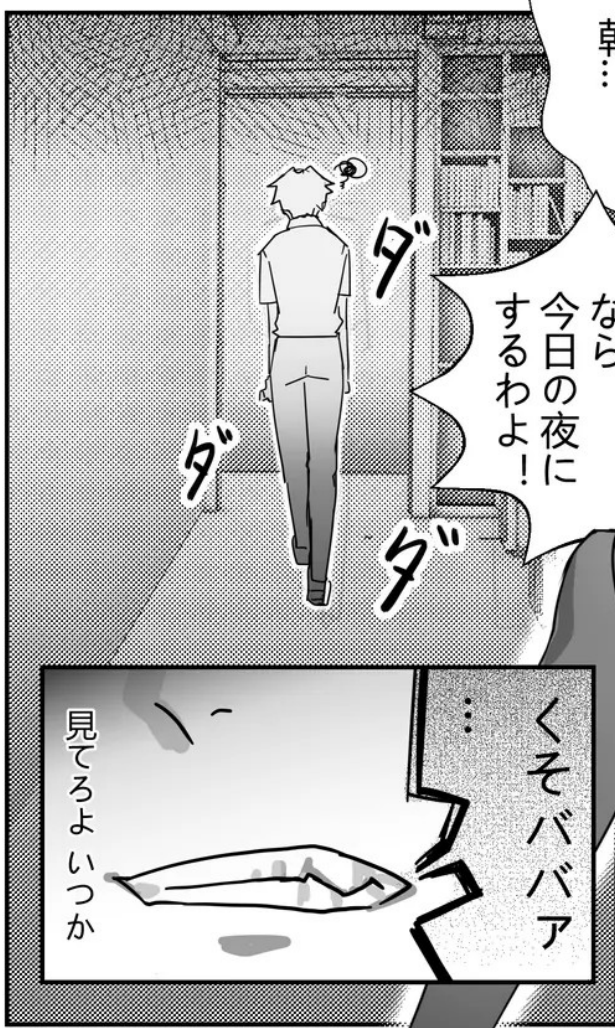








はいいいわけ
!いいわけ
この件だ
けじゃない
いでしょ
?



明日の朝...

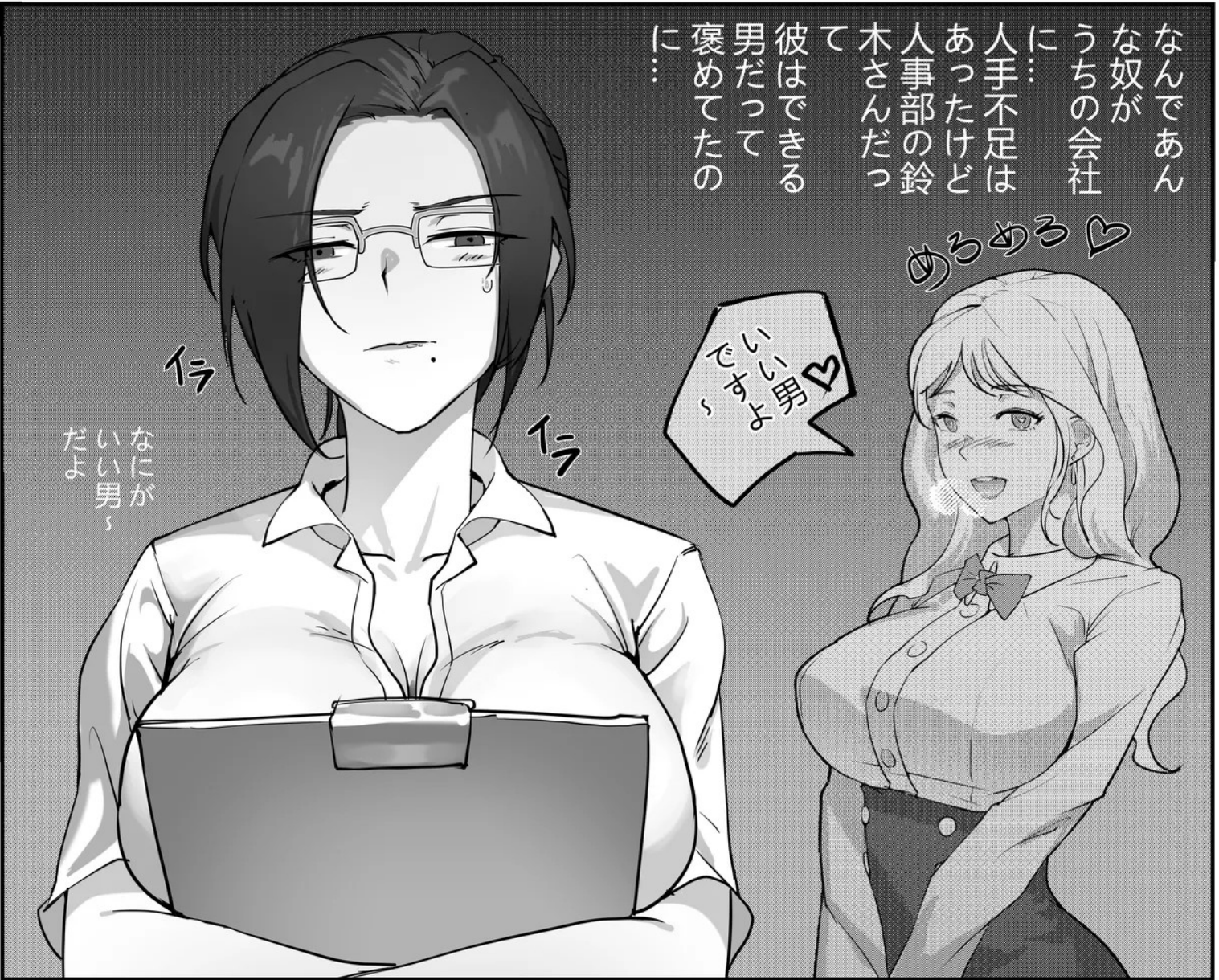
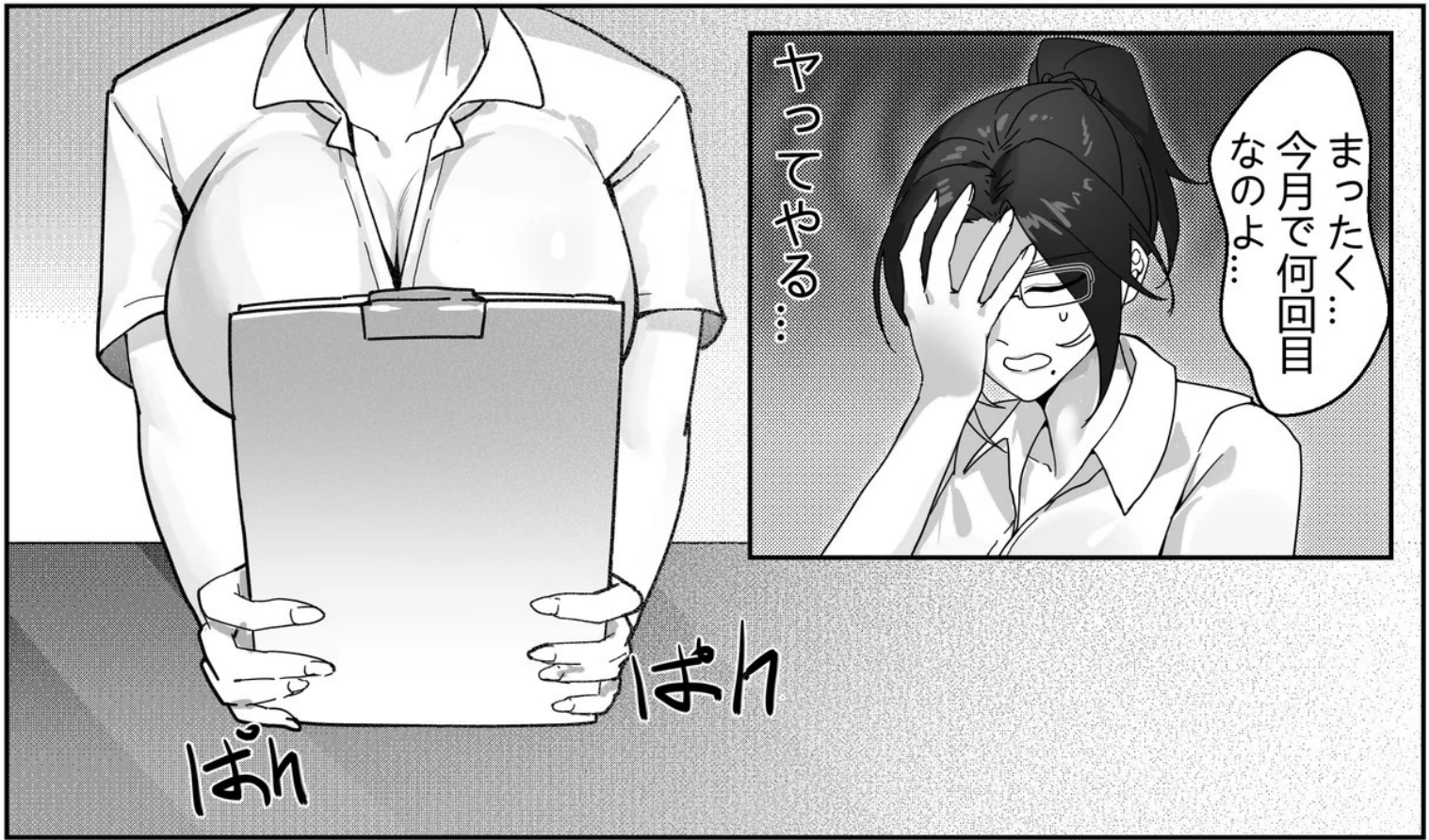
文句がある
なら
今日の夜に
するわよ!

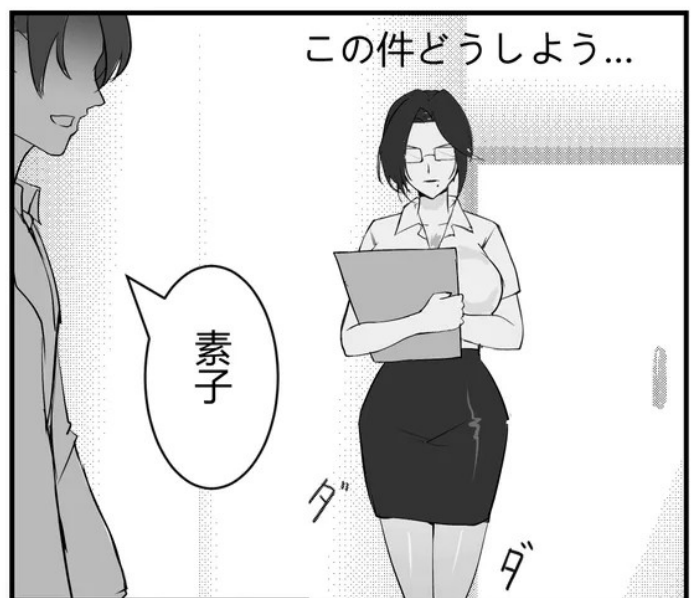
見てろよいつか

くそババア



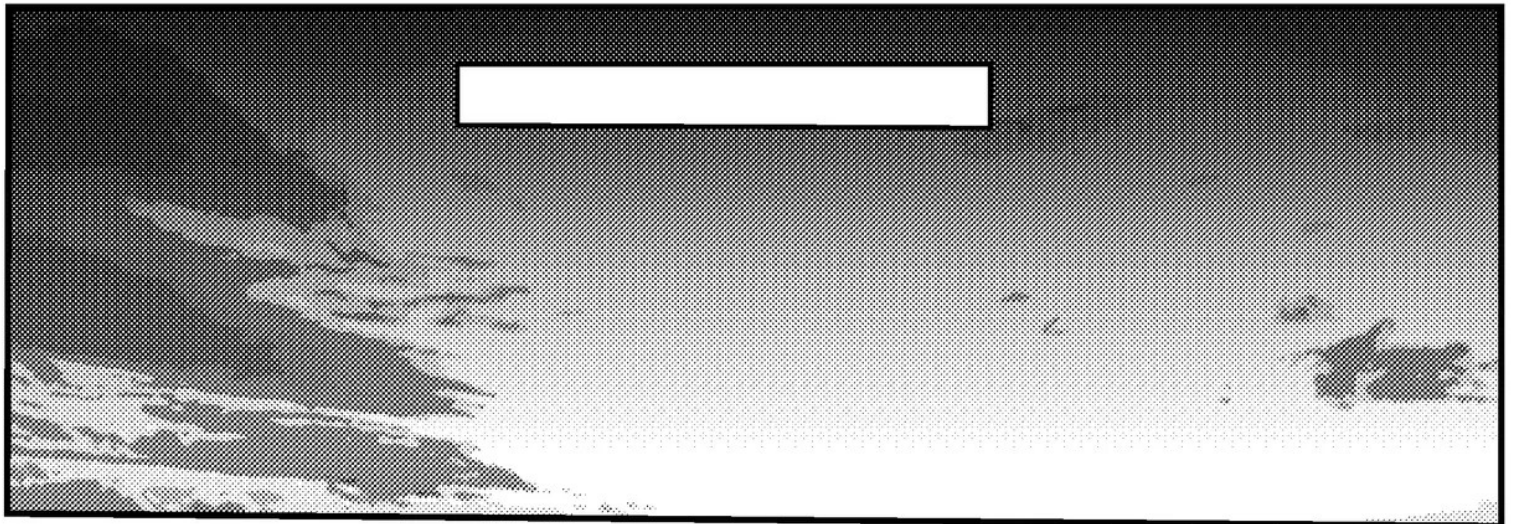
とにかく明日まで
に報告書を提出
しなさい

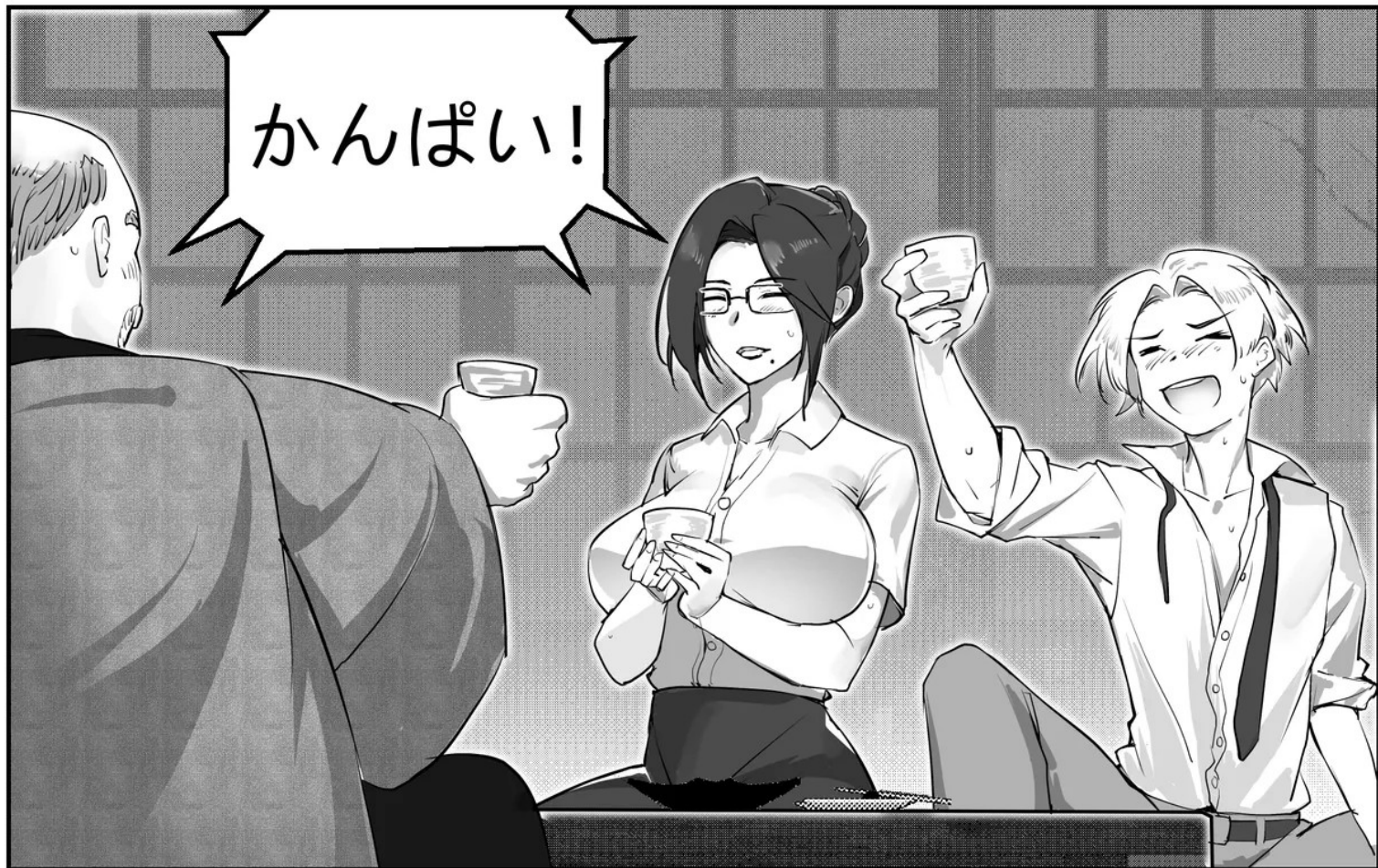






数日後の夕方





かんぱい!



ほら続けて!

こいつ いつもは
あんなさままなの
今日は別人だな

お 若いの
いけるねえ

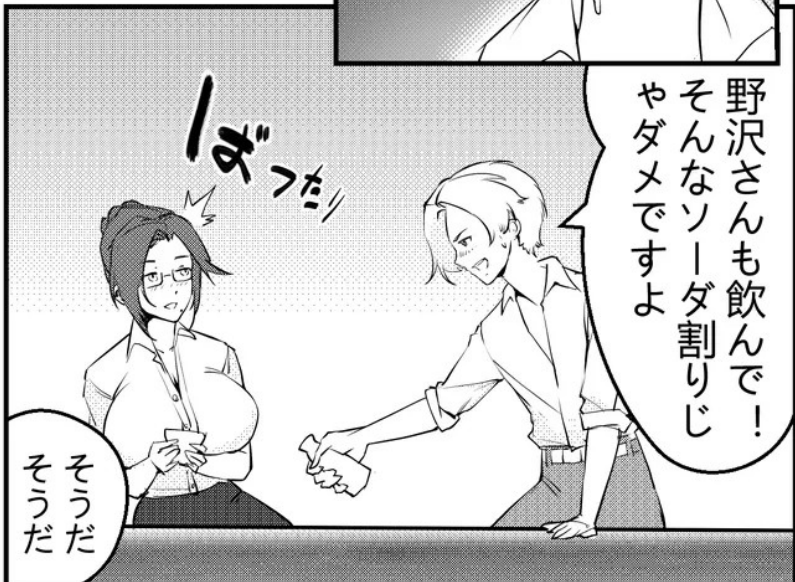
わい

わい



こいつ 飲
みすぎたの
か?
私が飲めな
いの知って
るだろ

佐藤
遠慮してお
く



野沢さんも飲んで!
そんなソーダ割りじ
やダメですよ

そうだ
そうだ



これでいい
普段はあんな態度
なのに
そそるじゃないか



ため
……
もうっ

ゆるい

ツツツ



おお……悪くない!



何も……

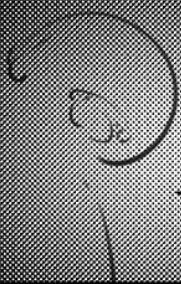


ジジジ

大丈夫です
よ
僕が面倒を

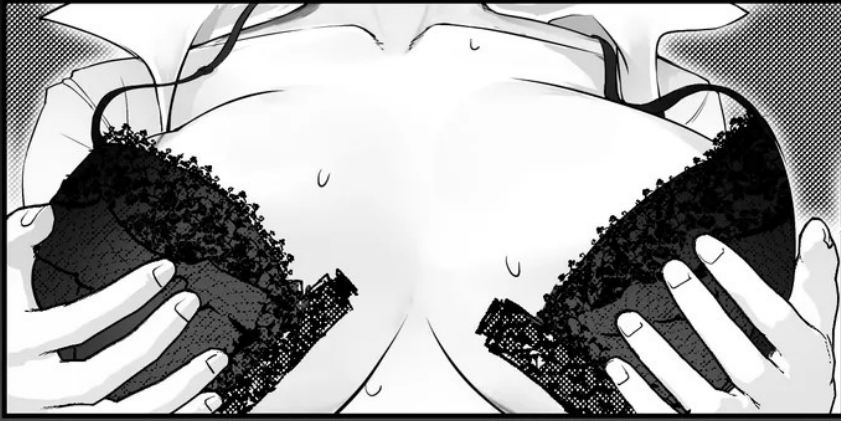


野沢さん気
分が悪そう
だね



考えられない……





ホ

ッ

野沢さん、いいですよ、その表情

う...だれ?

うん
っ
:



はあ♡

ア

えん

い
ち
...

もみ

ムニユン

ア



かわいいよ

野沢ちゃん
カメラを見てね

てやい
め



目を開けて



あつ...んっ...♡

おれを無
視するな
よ!



やっと起きまし
たか
野沢主任

やめて

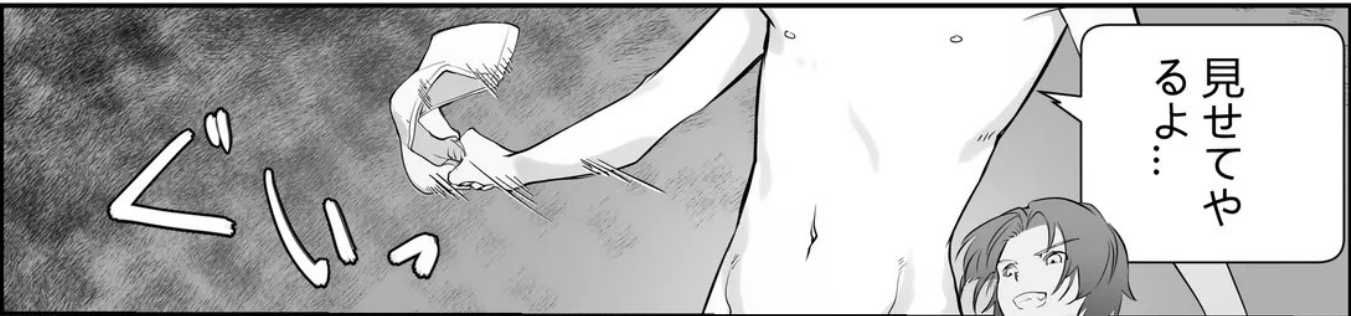
キリ
キリ

んっ

んっ



さて
つぎは…
本番といく
かな



あんなデビなの

意外と大きいのね…

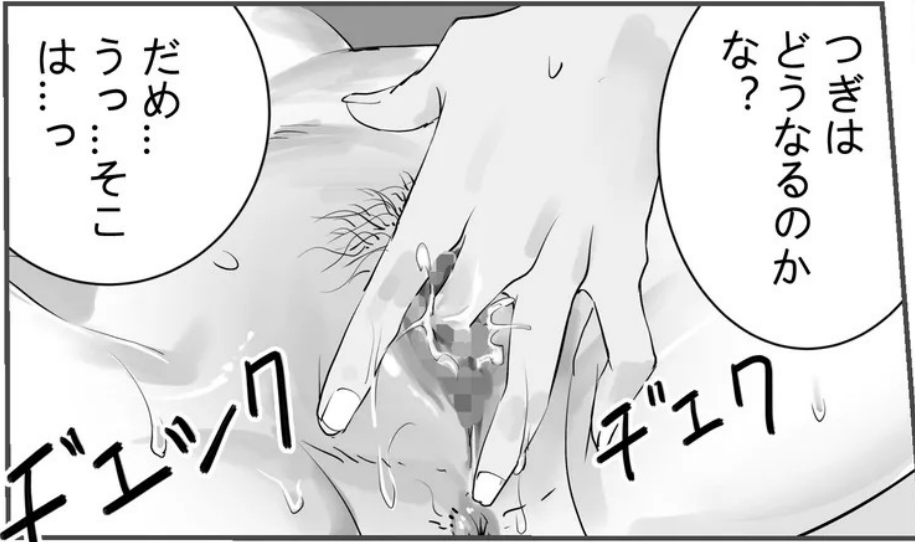
見せてやるよ…

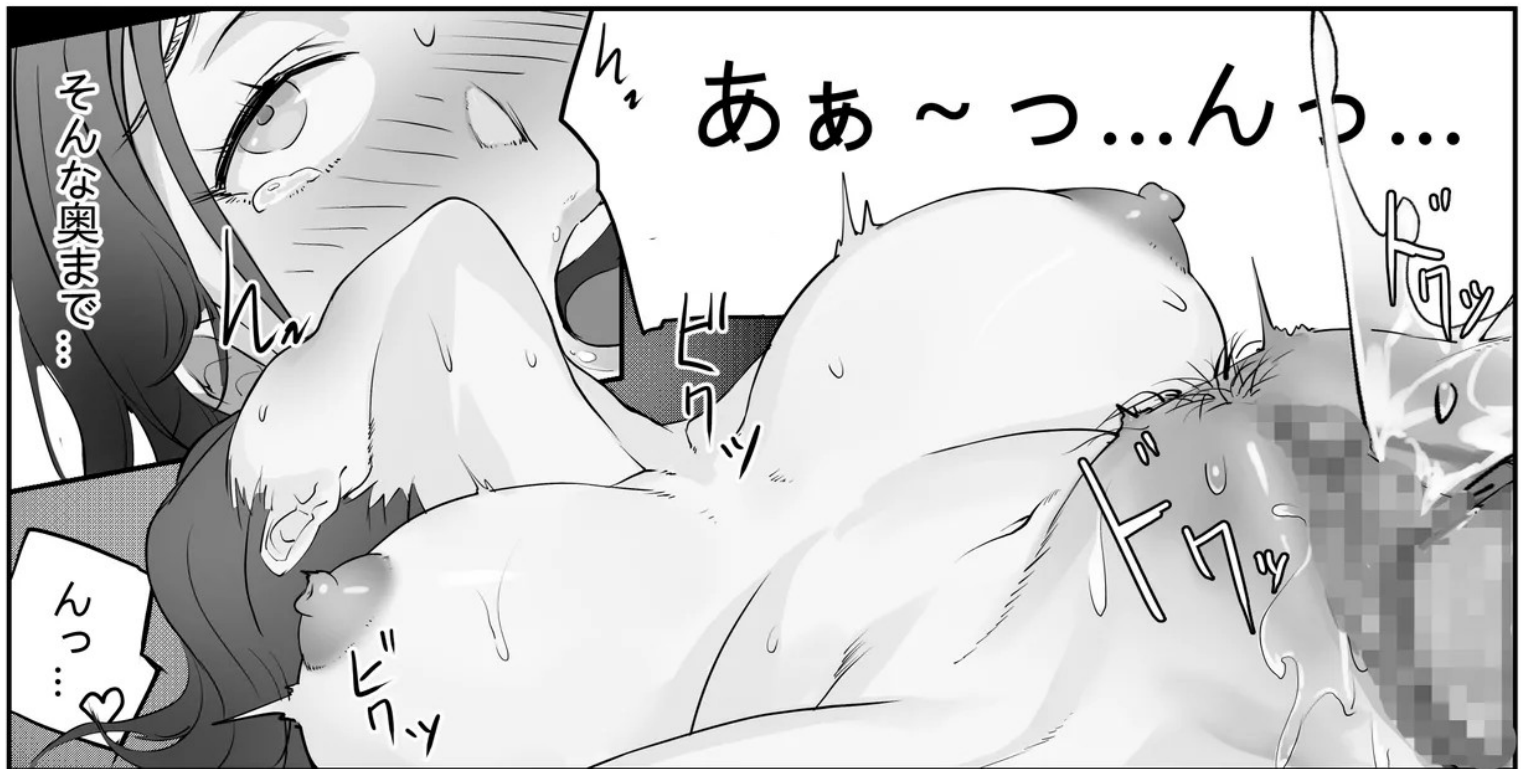
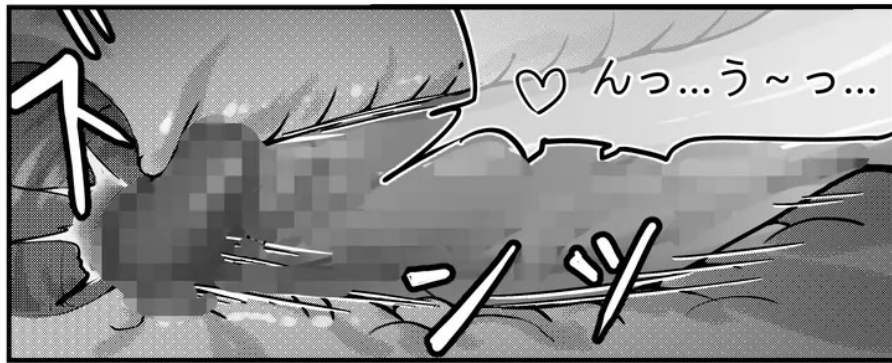
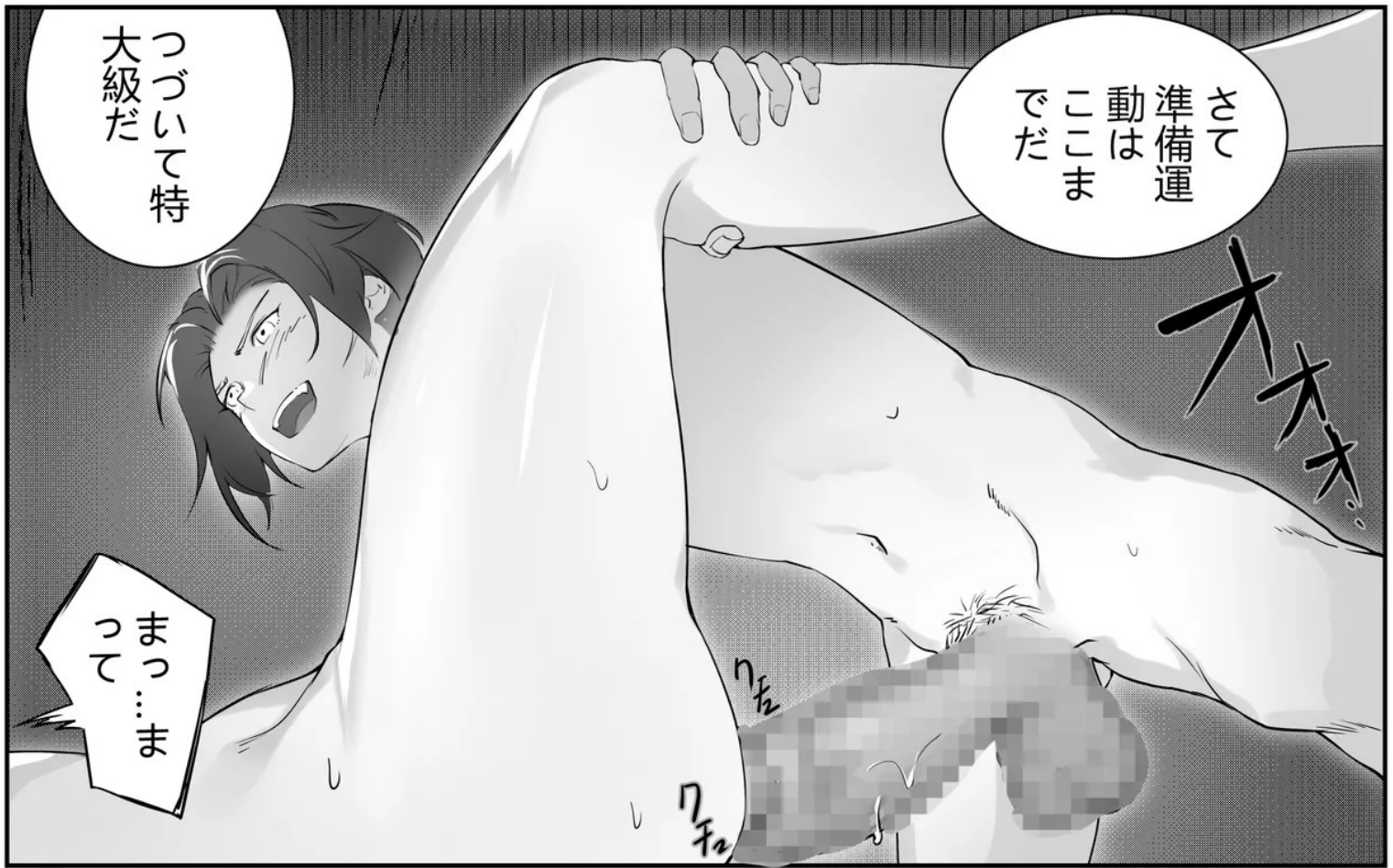
ぐいっ

クワッ

グ

ドキ







だめ...
こんなに気持ちいいなんて...

野沢主任もだめだね、まだ始まつたばかりなのに...



野沢さん、そんなに感じちゃって！かわいい！

おいおい、そんな先走るなよ

続けようぜ

電流が全身を駆けめぐりたいに頭がまっしるになつてる



だめよ...
敏感になつちやつてる

だめよ、早くそれを出して...

こんな奴に感じてるなんてはじめてですらこゝまでできないのに...



リア

リア

野沢さん
極上だよ！

いやあ
っつ

出すだ
って？
なら…

また入
れる？

出す？

うっ…

うん…っ

あは♡

こうやって入れ
たり出したり
気持ちいいだろ
？

う♡

あ♡



それだけはだめ……

うっ
んーっ

に
……
一番奥
に
……
ちゅって



ちゅっ
……
ちゅっ
……
ちゅっ



もう何も考えられない……

……
んっはあ

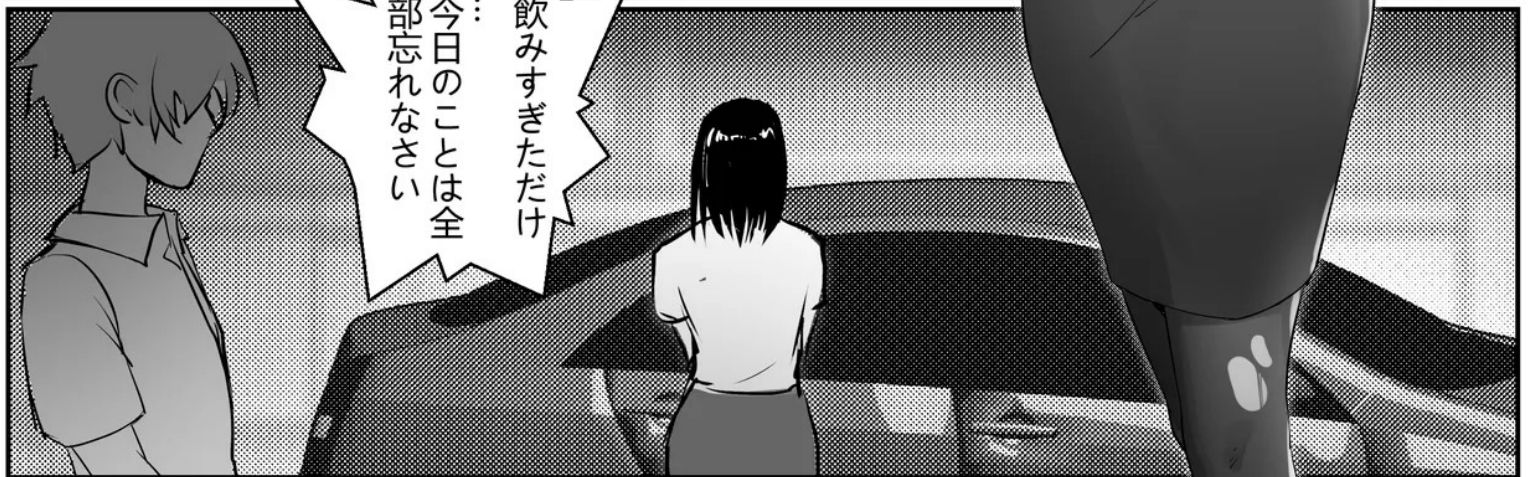
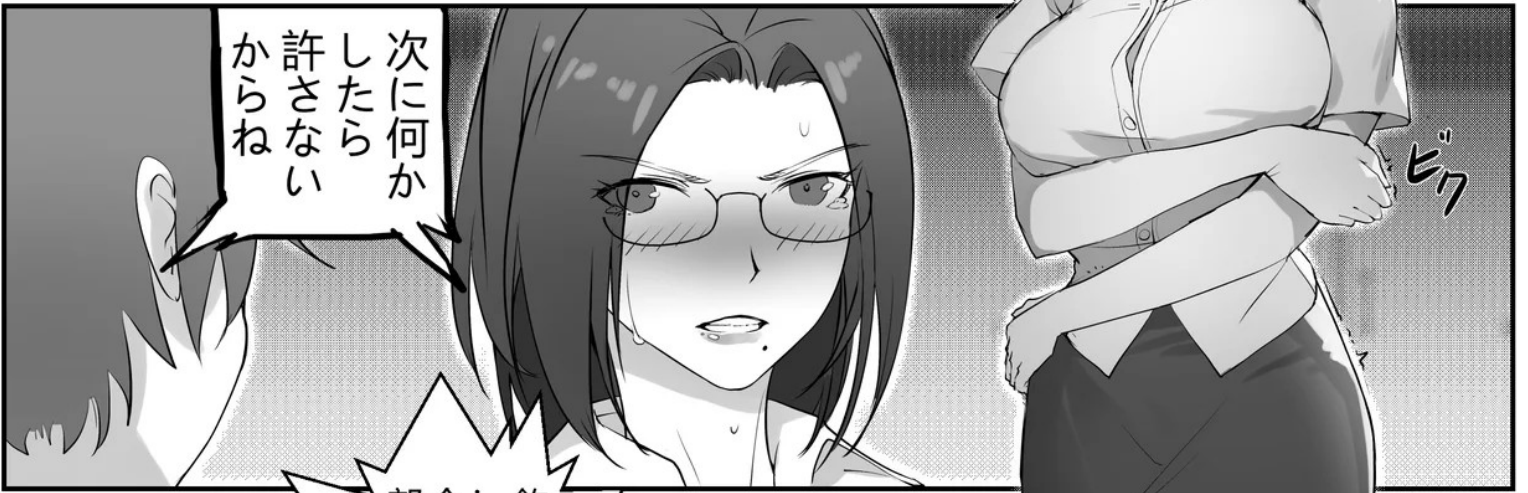
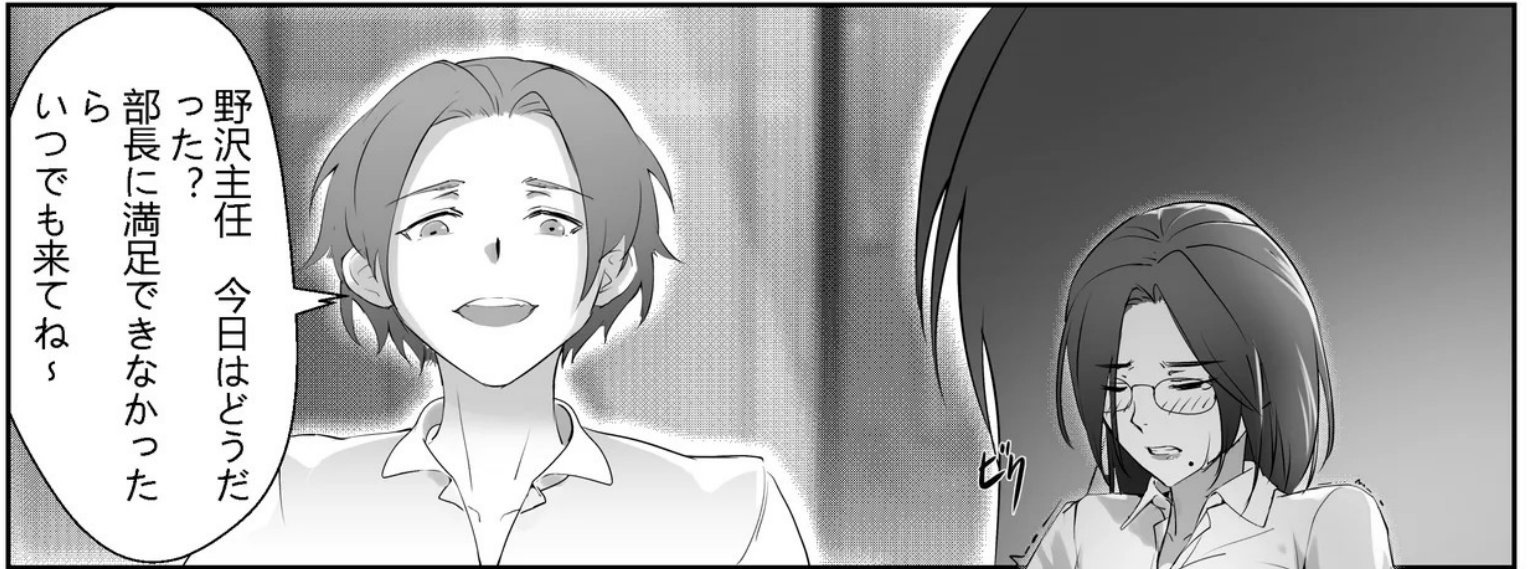
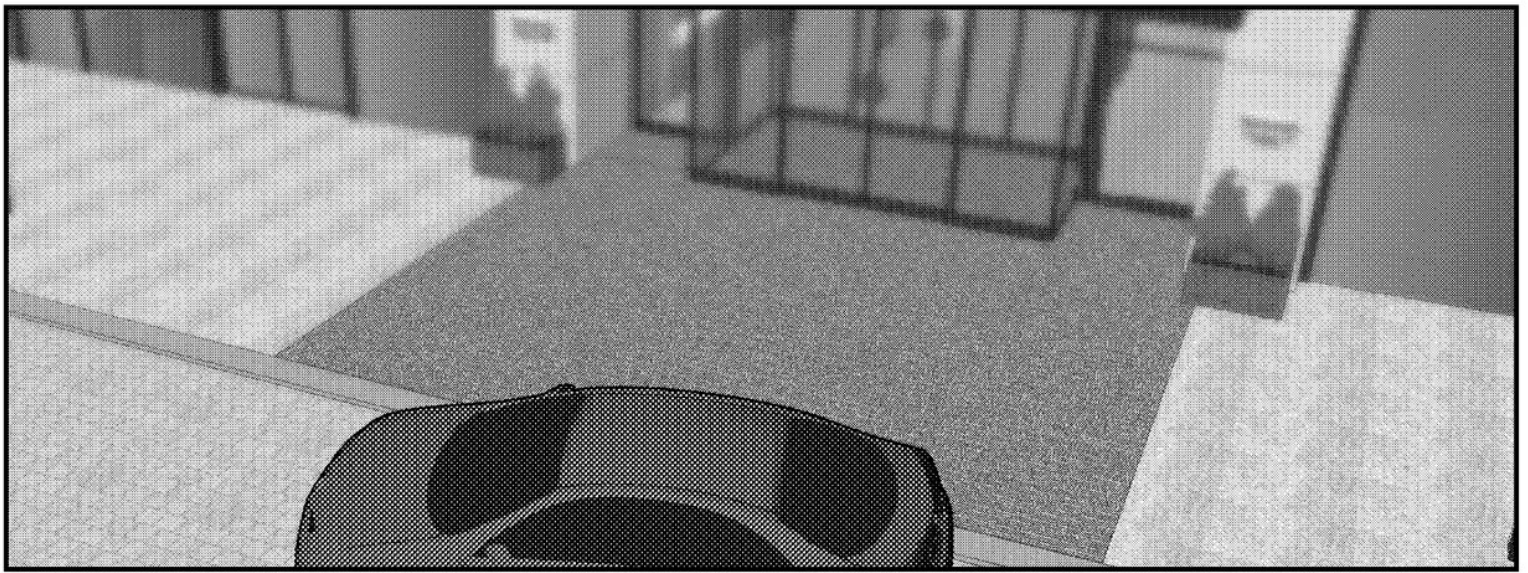
びゅん
……
びゅん

ああ～っ!!!



中出しされた...
はじめ以外の男の人に...





我慢できればいいけどね、

全部撮られてること
忘れてるのかな？

ゲームは始まった
ばかりだよ

これはただの間違いよ
はじめに知られちゃダメ
だわ…

はじめだって
こんな激しいのはなかった

考えちゃダメ…
一度目はないんだから
忘れないと…忘れるの
よ…

そして…

彼らはまた私の前に現れた

あの時の動画を
を使って私を
脅して…

…んっ

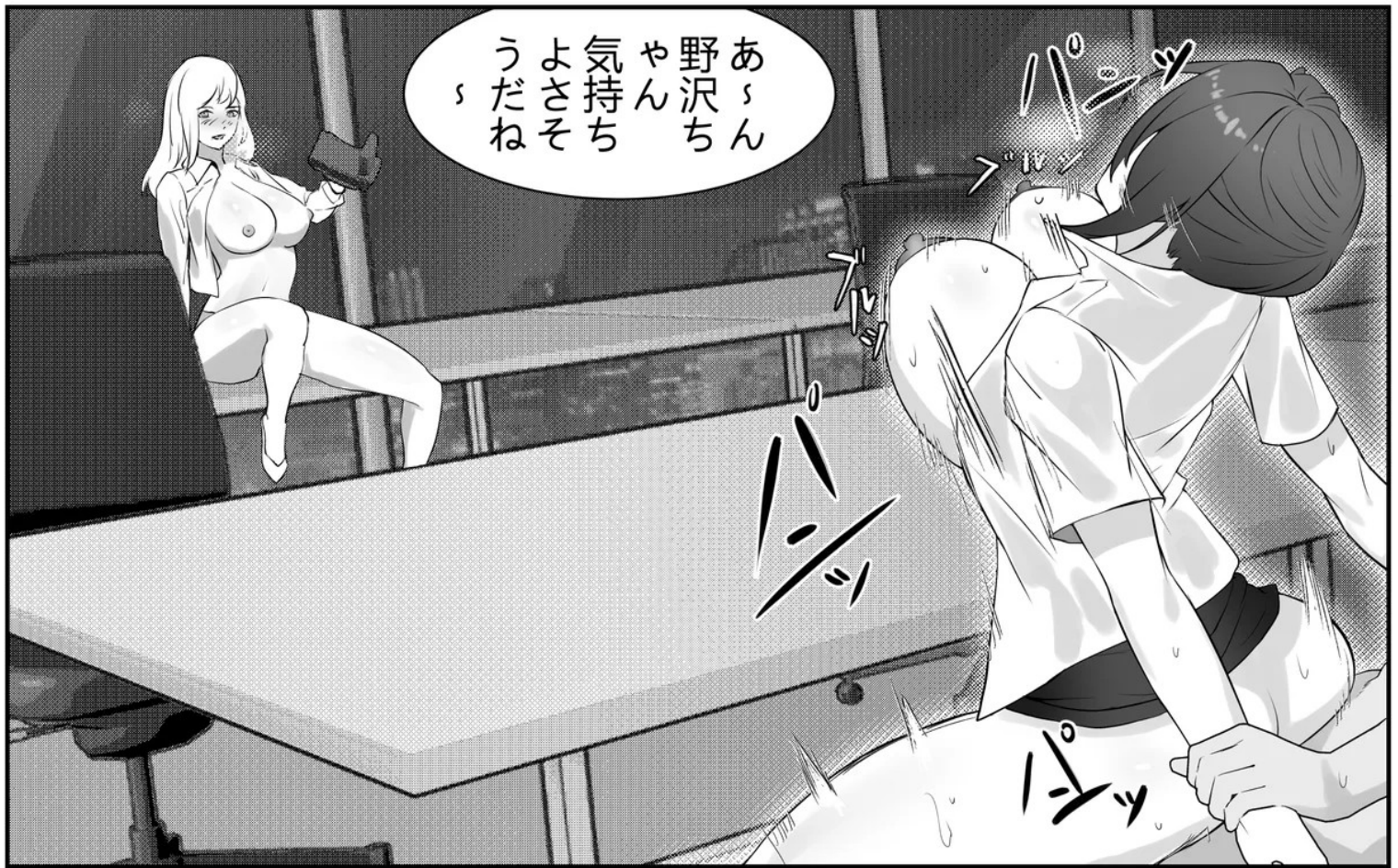
抵抗できるはずもなく…

ほら お望みのモノを入れちゃうよ、

だめ…気持ちいい…
中がぜんぶ

いきなり奥まで！

はあっ…



あ、ん
野沢
ちゃん
やん
気持
ちよ
さそ
うだ
ね



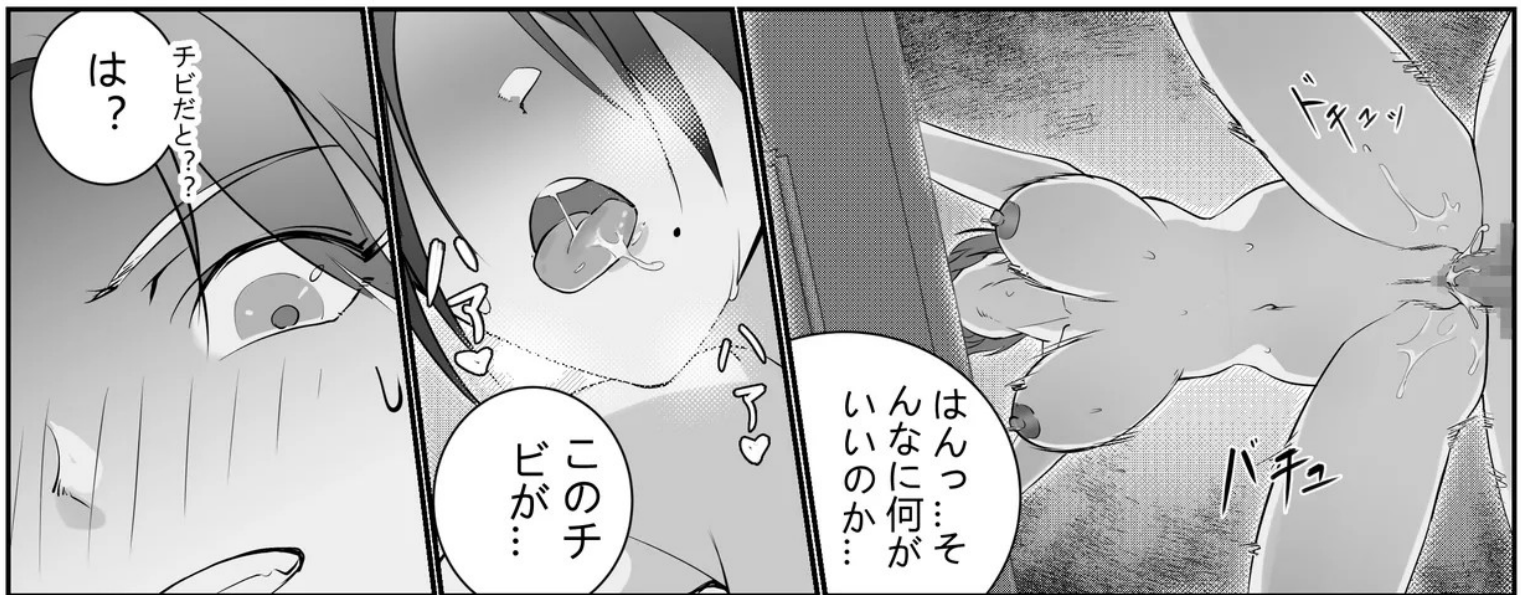
優
様
の
お
願
い
な
ら
私
は
な
ん
だ
っ
て
す
る
の
よ

鈴
木
さ
ん
ど
う
し
て
…

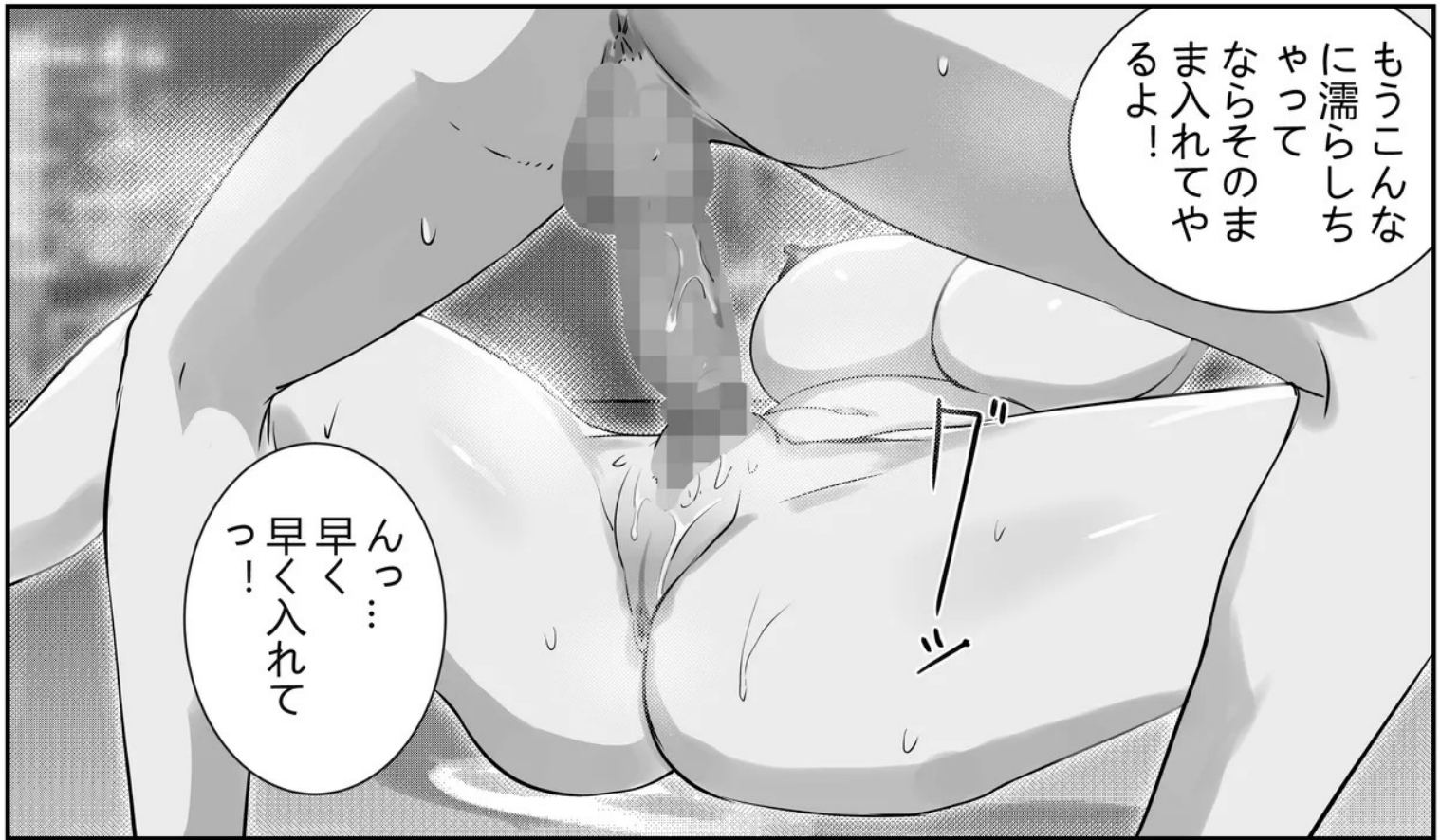
見
て
私
も
こ
ん
な
に
濡
れ
ち
や
っ
て
る
で
し
ょ…
ご
め…

ん
っ
っ
っ
野
沢
ち
ゃ
ん
…
ん
っ
っ
…

ム
ワ
ァ
…





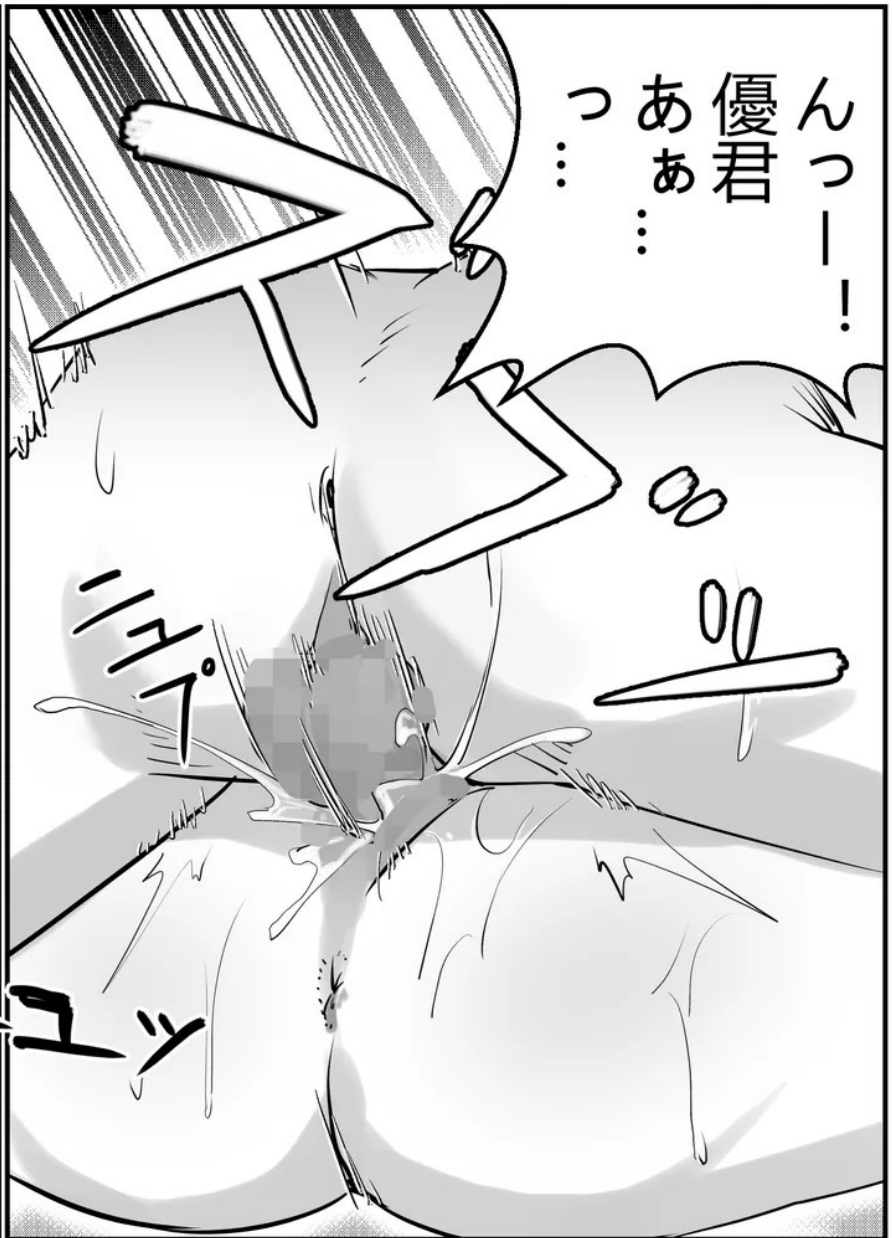


もうこんな
に濡らしち
やって
ならそのま
ま入れてや
るよ!

んっ…
早く…
早く…
早く入れて
っ!

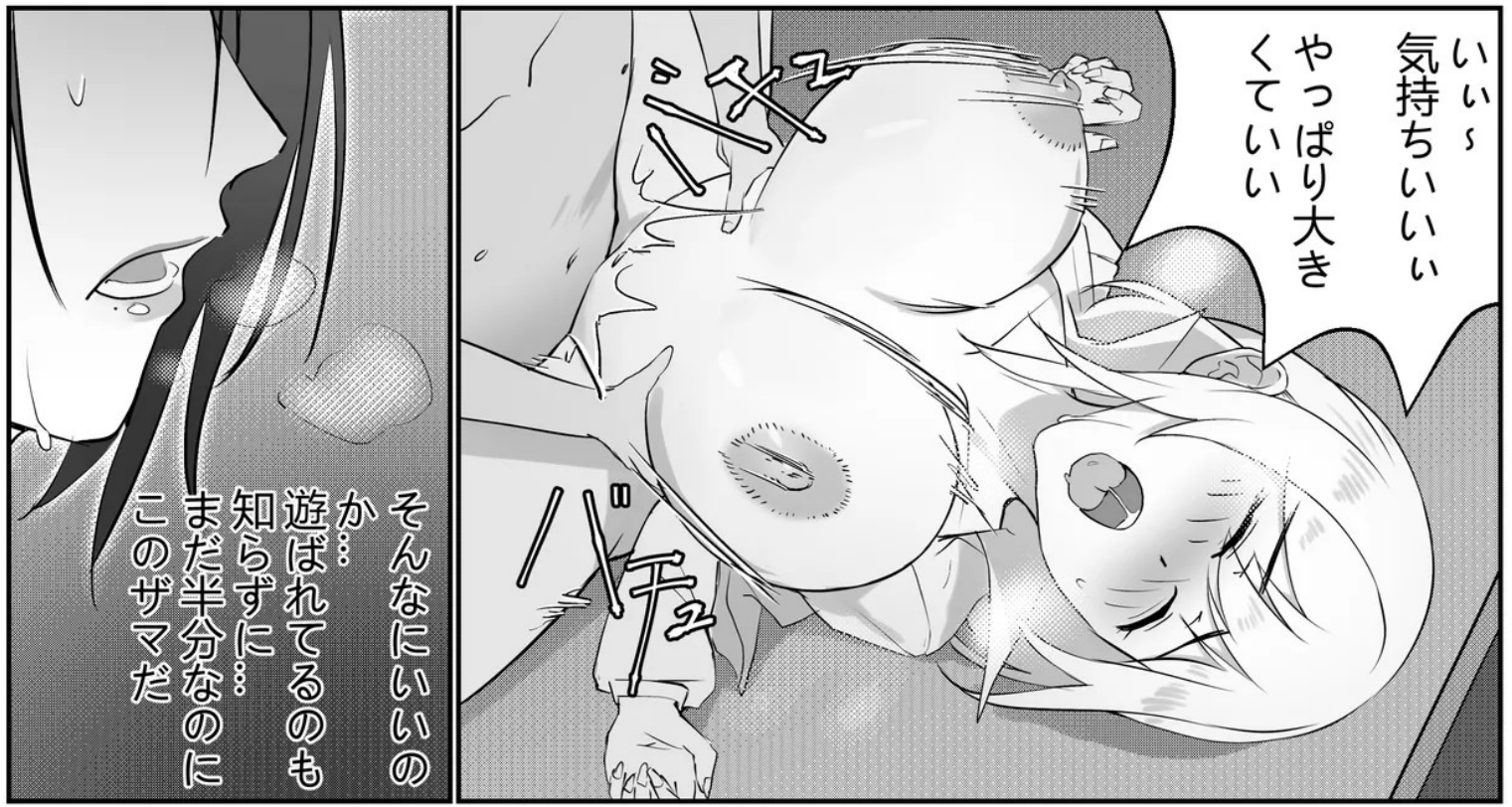


やっぱり優君が
一番いいわあっ!



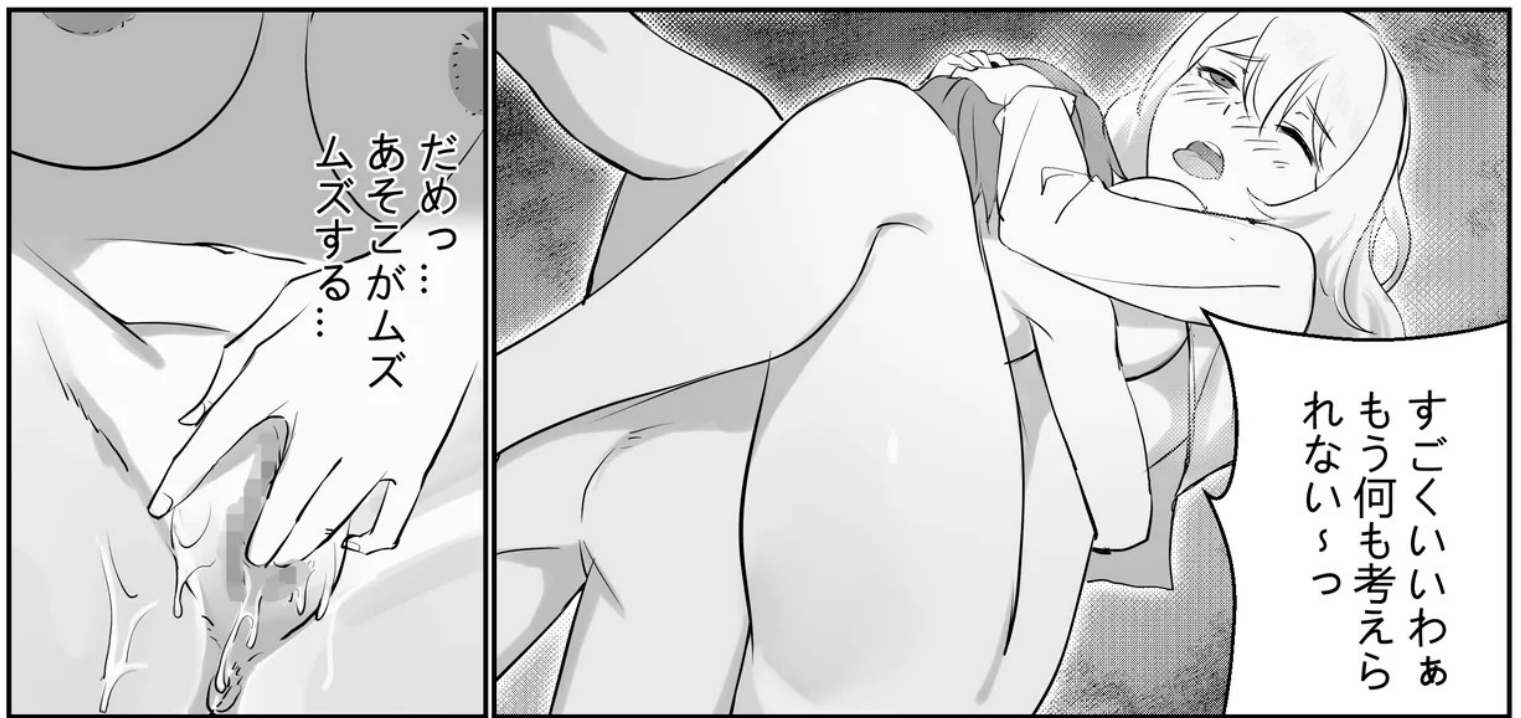
んっー!
優君
ああ…
っ…

ニユプ
ドキユツ



いい
気持ちいい
やっぱり大き
くていい

そんなにいいの
か：
遊ばれてるのも
知らずに：
まだ半分なのに
このザマだ



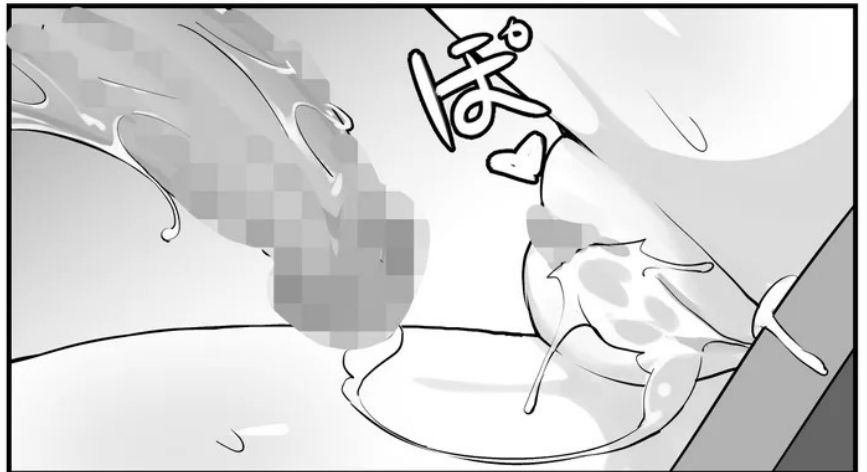
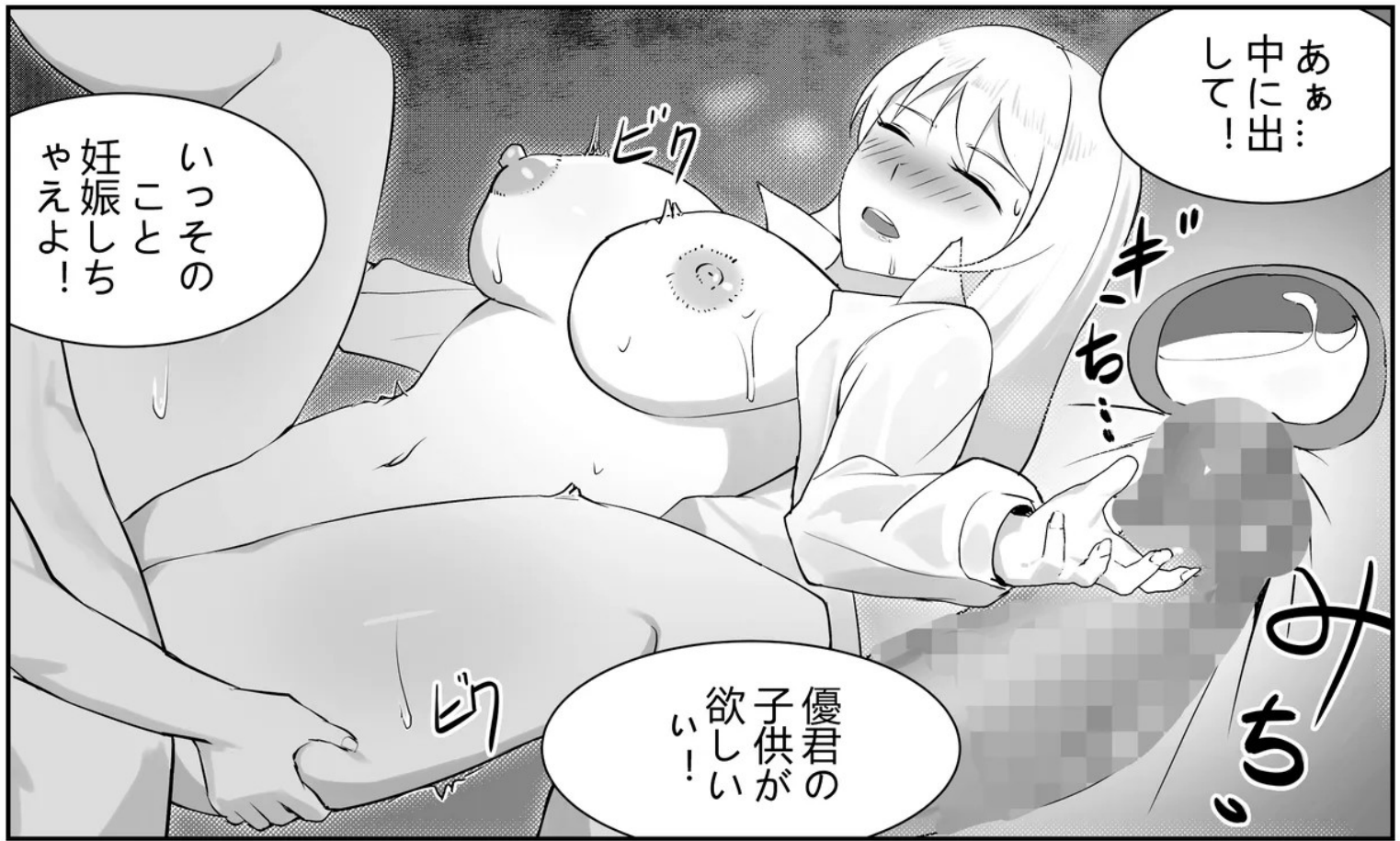
すごくいいわあ
もう何も考えら
れないっ

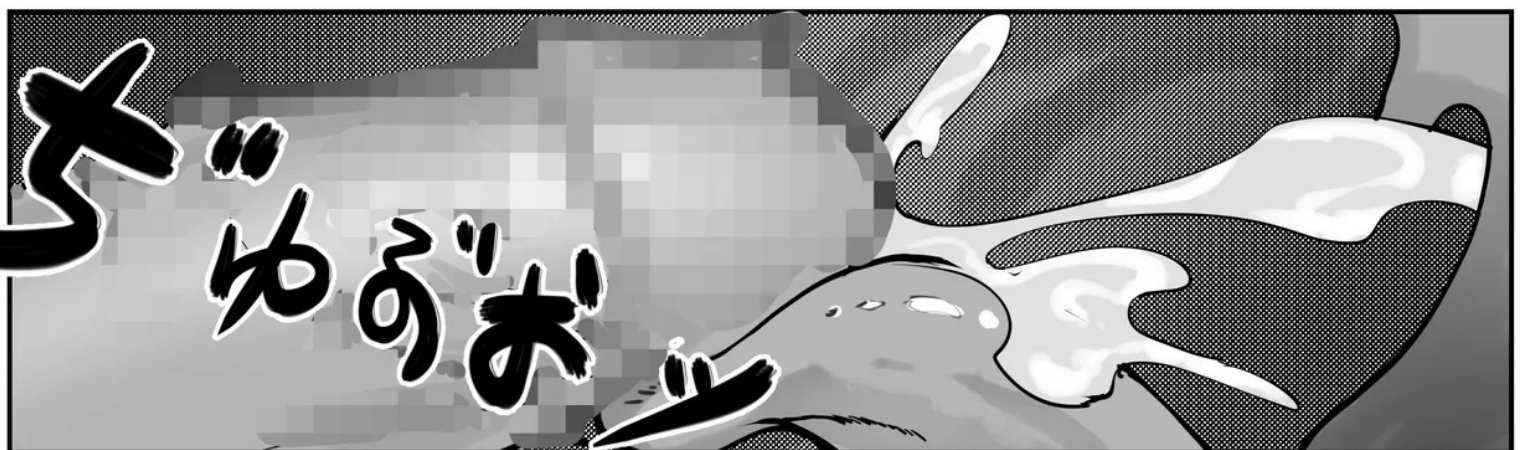
だめっ
あそこがムズ
ムズする...

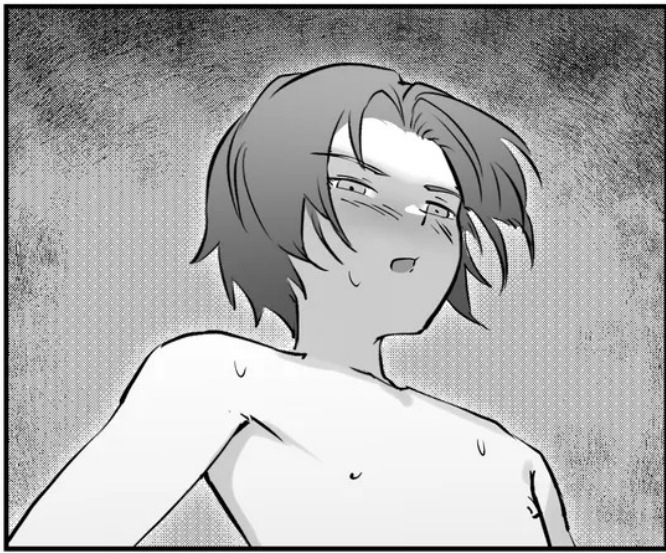


んっ...欲しい...欲しい...

あんな女ほっとして
早く私のところに来てっ!



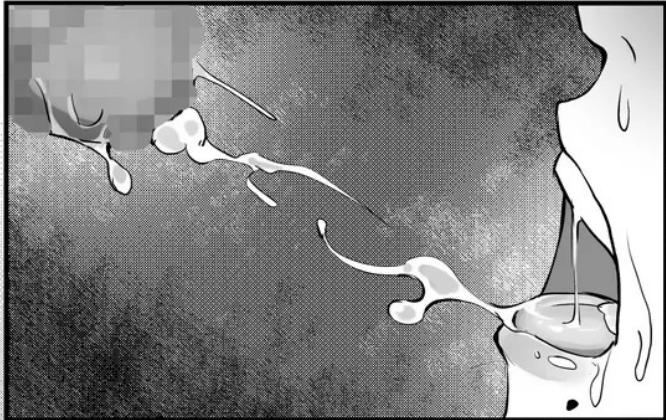




うえ...おっ...えっ...

はあ...このドロっとした舌

もう我慢できない...



うぐっ...

はじめさん...



佐藤
い
や

優様

人妻上司の転落

はじめての「めんどね」...





佐藤君，昨天你在江白商社又惹了什麼禍？

： 沒也惹
麼禍也
，我什
澤主任
，野

江白商社的
訂單取消了
你給我解
釋清楚

那纔不是我的問題，對方接洽的人員根本就是只瘋狗……

毛

毛



對，對
不起



夠了，別
再找理由
了，你最
近給我惹
的禍還少
嗎？！

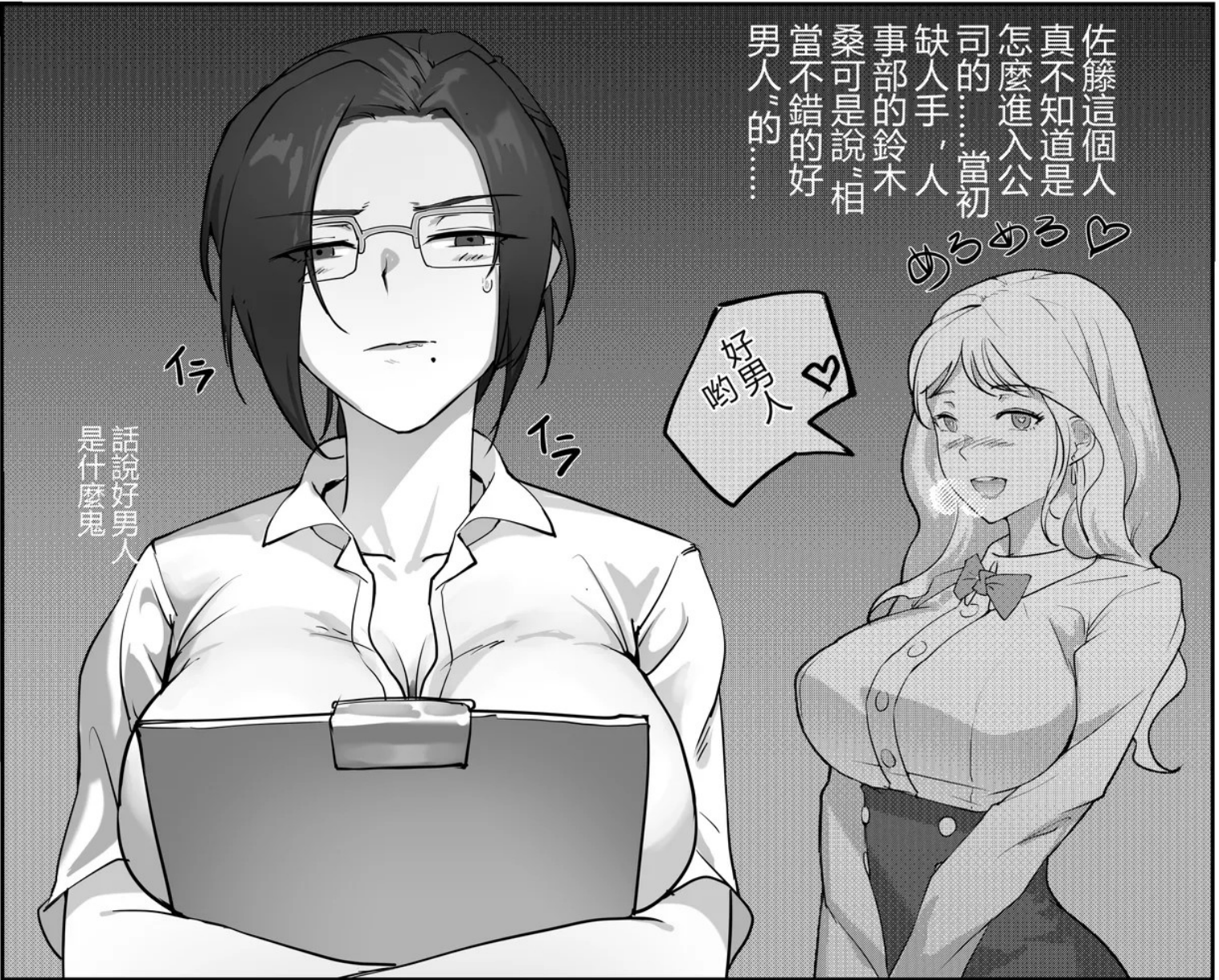
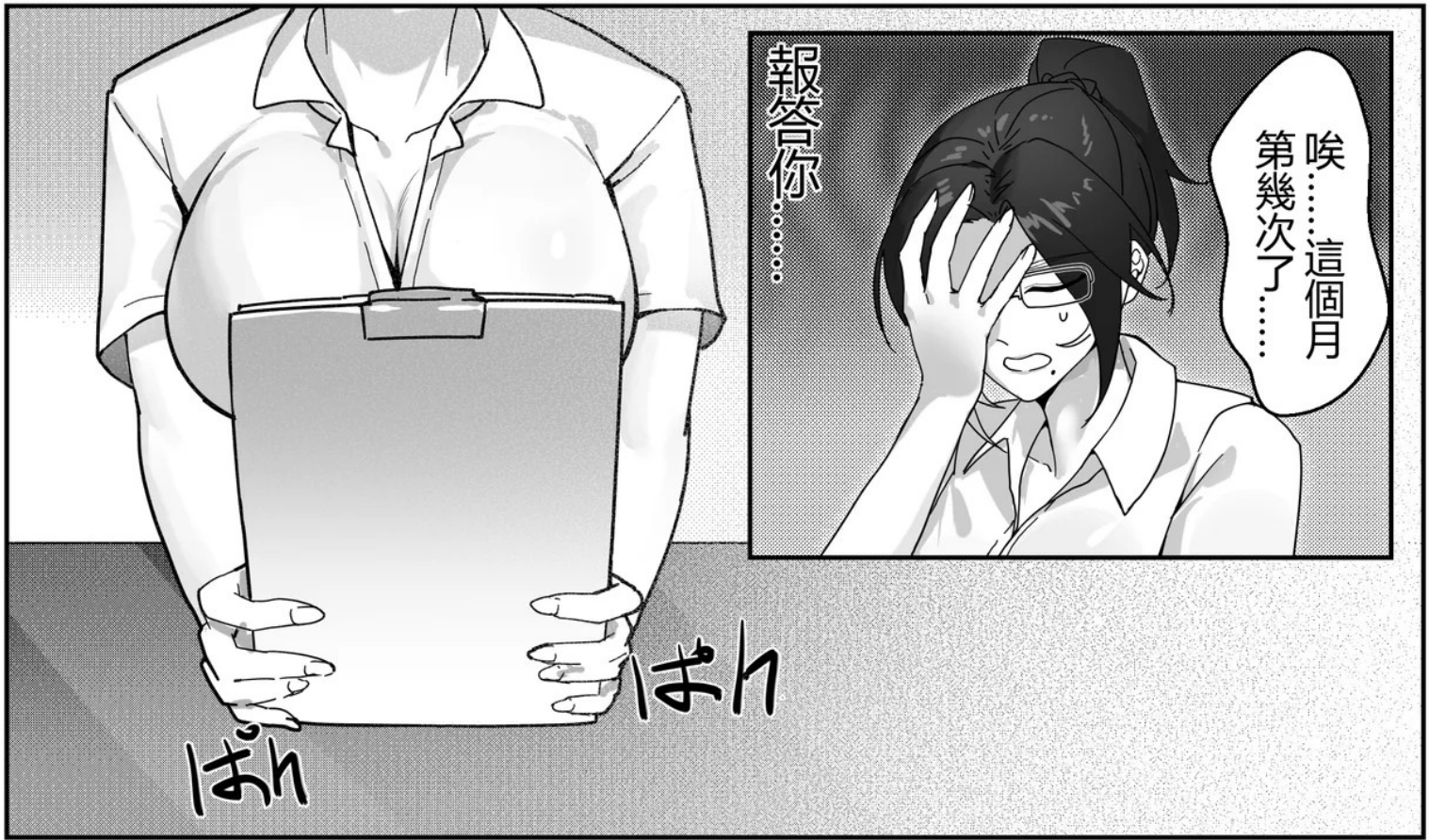


明天早
上……

你再多一句
就改成今晚

總之，明天
早上把這次
情況的報告
和輓迴的方
案交上來

嘖，老太婆
等我找到機會
會好好的……





長……野澤部
還有山田君

嗨……野澤太太！

素子，剛好要去找你呢



這個事要怎麼處理……

素子



唉？阿……



是中亞重工那邊的嗎？

沒錯，中亞重工那邊挺感興趣的，晚點會派相關部門的阿久保部長過來洽談。聽說對方特別喜歡喝酒。

你可以帶上那個新人，別的不說好歹能幫你擋酒吧。



總得多照顧下我傢的可愛太太吧



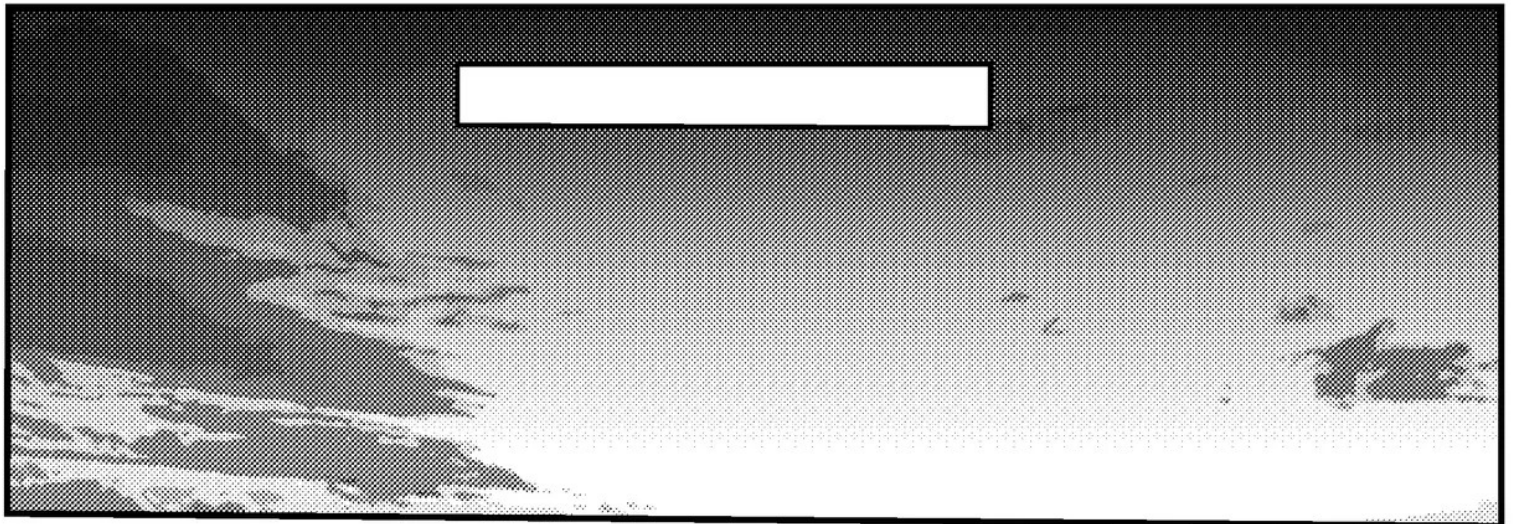
嗯嗯……我明白了
阿一總是這麼貼心呢，什麼事都幫我準備好了。

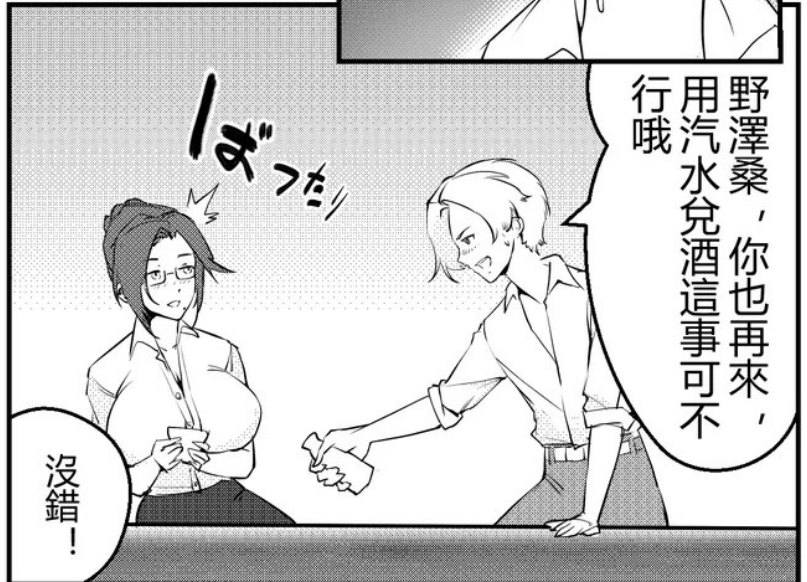
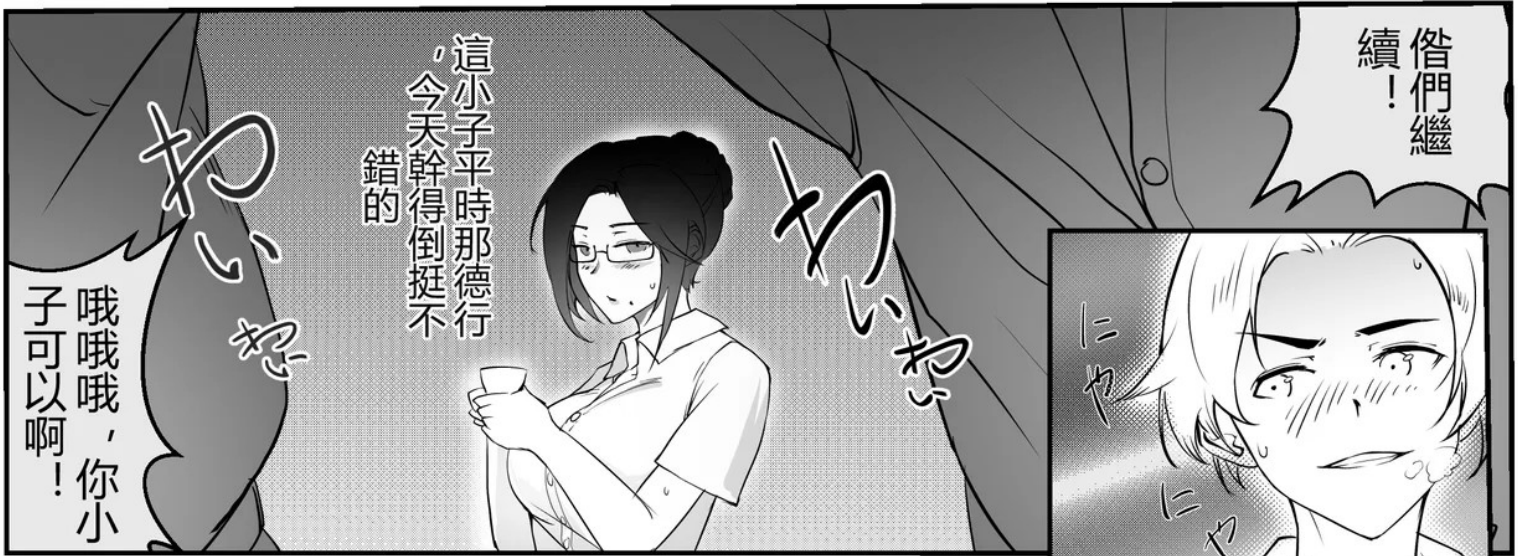
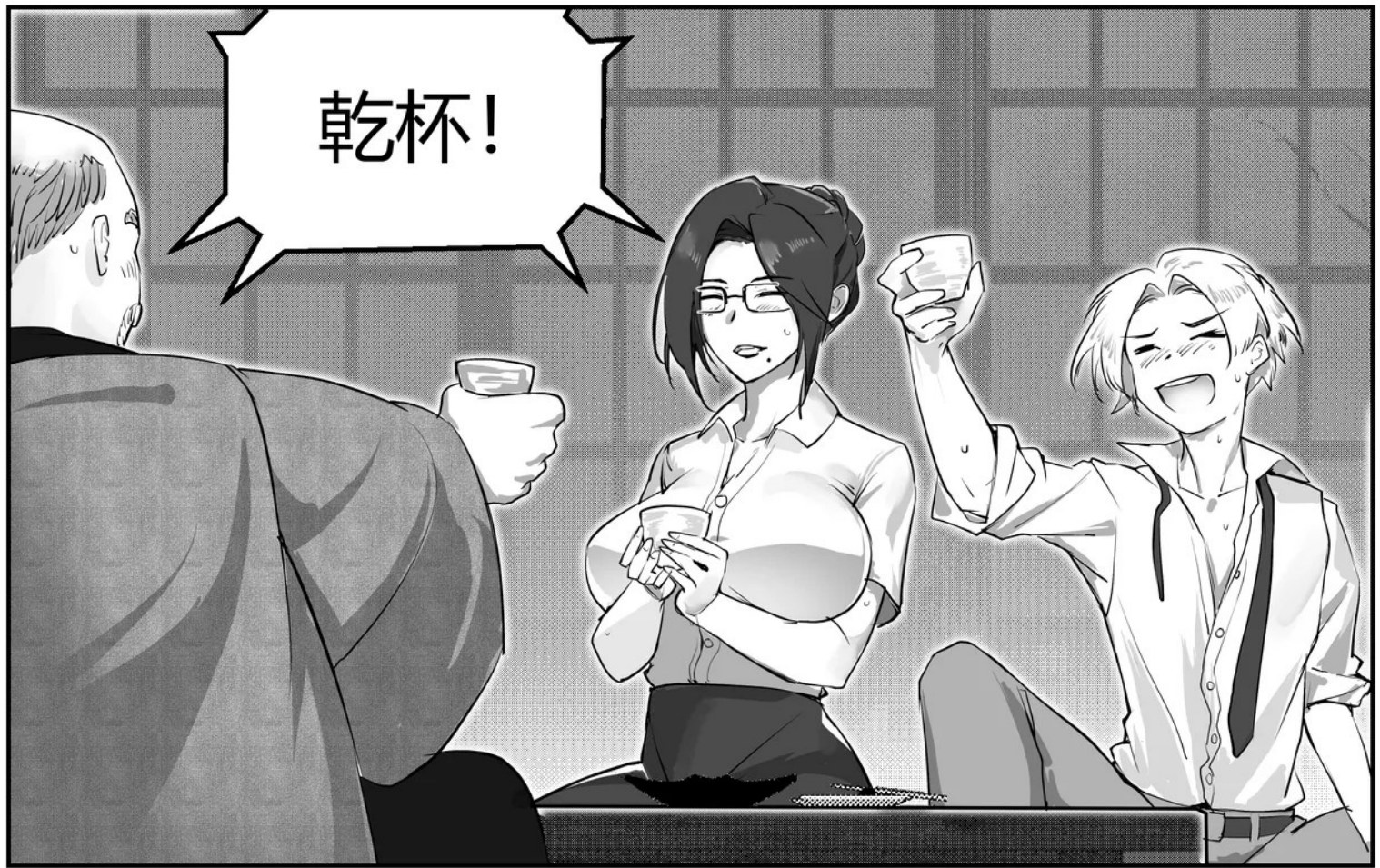


餵餵，稍微顧及下未婚人士吧

閉嘴!

數天後的傍晚







這樣纔對嘛：老太婆
雖然那個德行，現
在這個樣子倒還是
挺讓人有胃口的



不行了……

大腦……

ゆるい

七ツヨ



哦哦……真不賴呀！



一片……



ビシメ

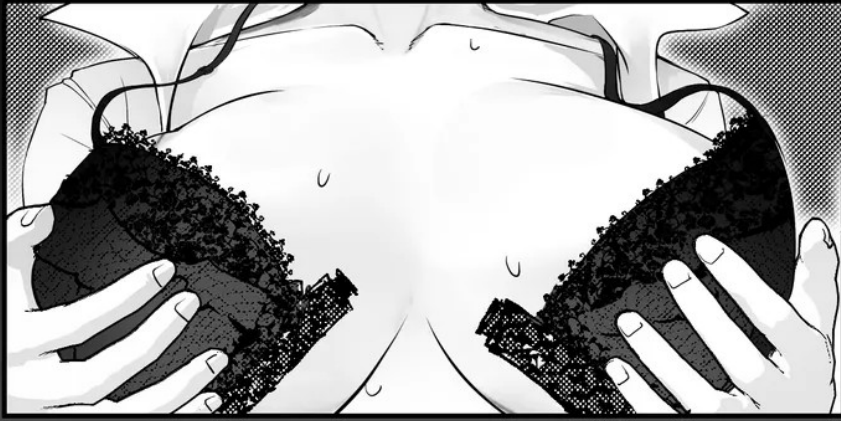
沒事沒事，
上司大人就
由我來……

空……

貴社野澤
桑好像不大
舒服啊

白……





嗯...是誰.....

野澤桑
這個表
情好可
愛哦

嗯 嗯
...



不要.....

はあ♡

ア

むニユン

むニユン

ムニユン

ア



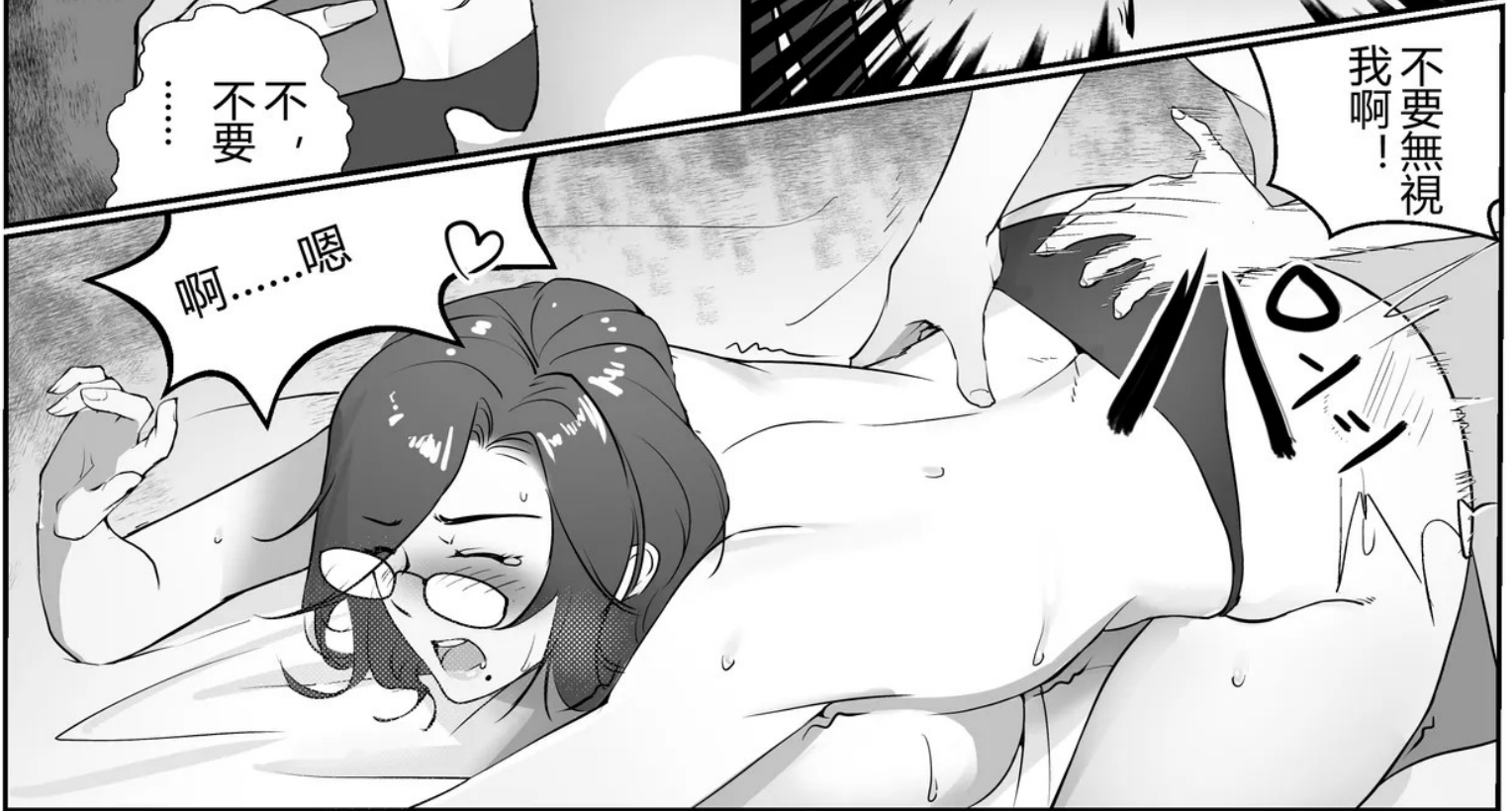
很可愛哦

野澤醬，
看鏡頭哦

不要，
……



目を開けて



啊……嗯

不要無視
我啊！



不要

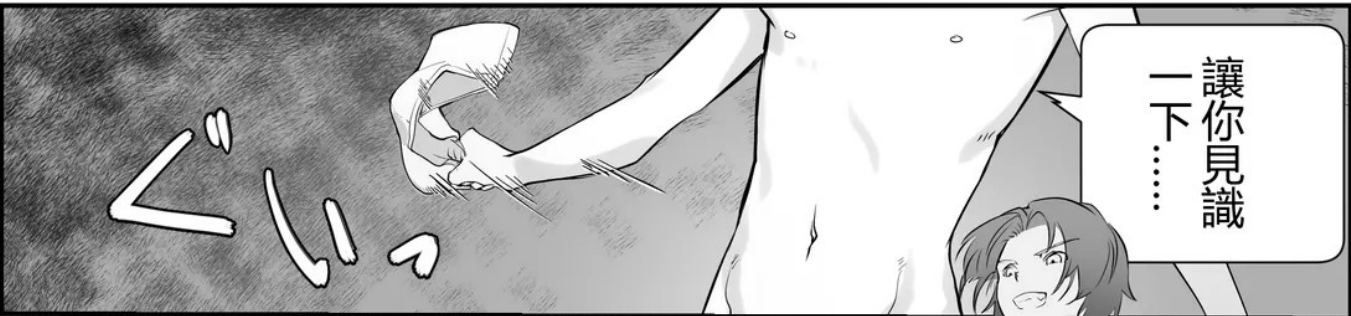
你可終於醒啦，
上司大人

キク

グワ



接下來就是正式的咯



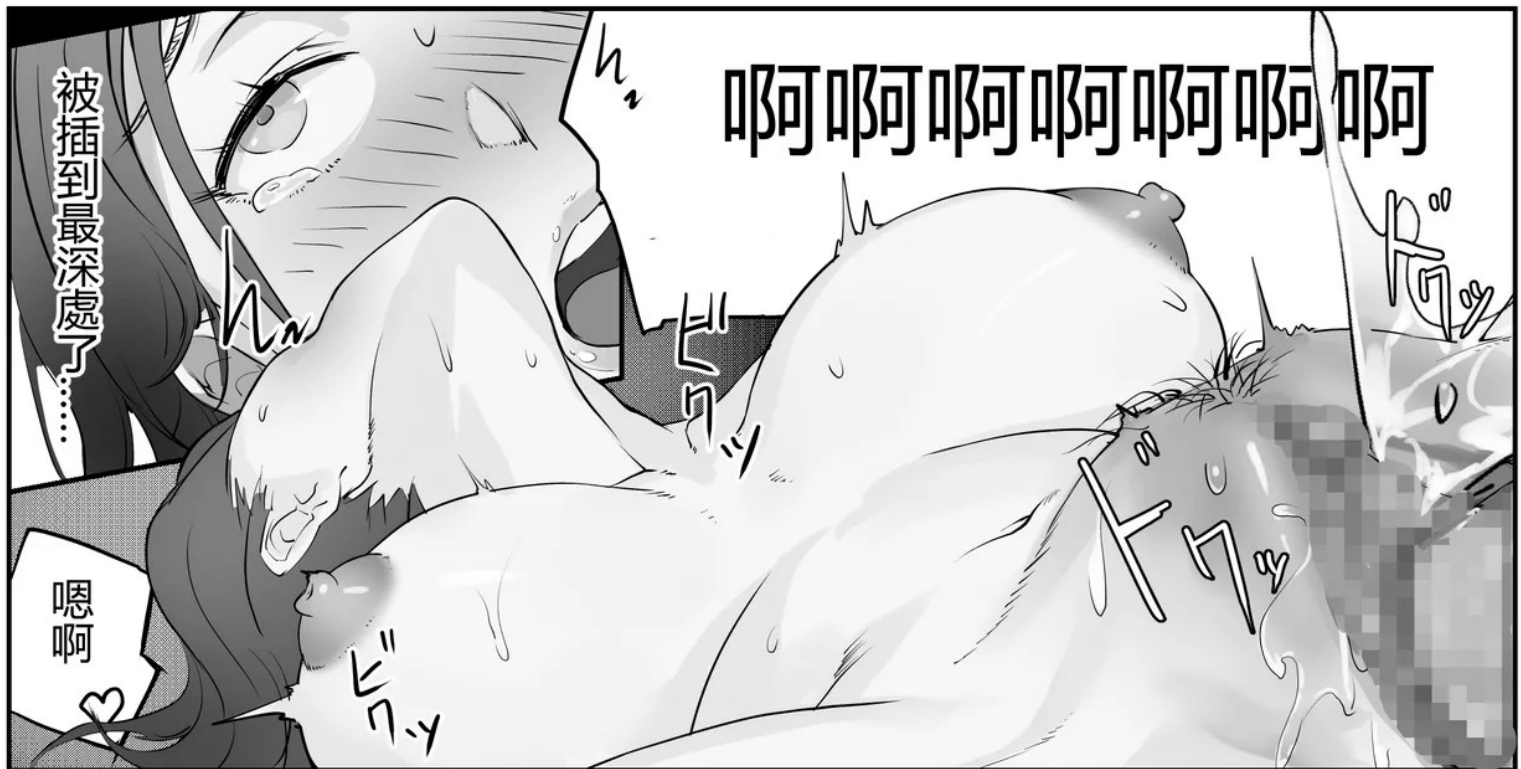
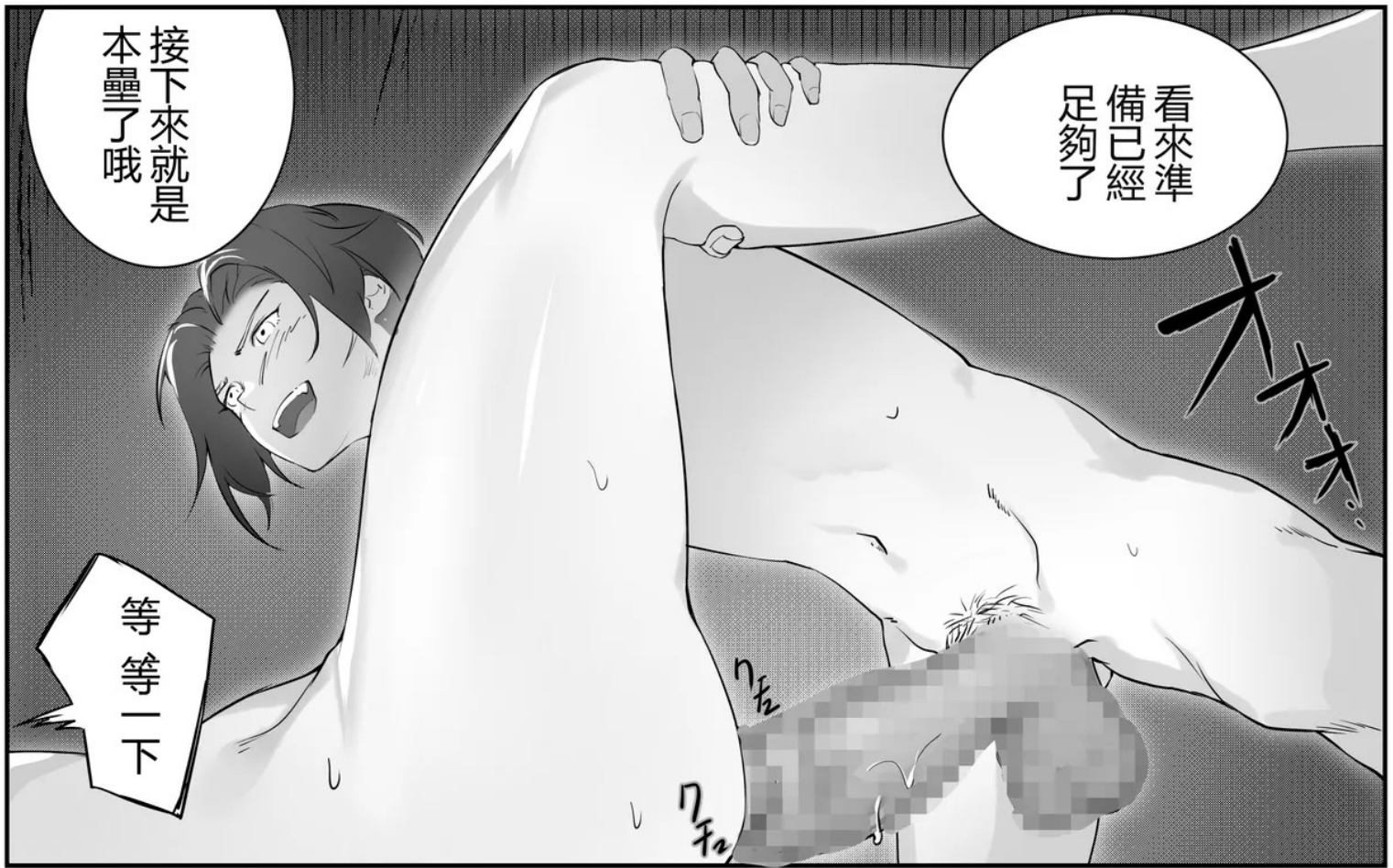
讓你見識一下……



竟然這麼大……

明明只是個矮子







上司太太也太弱了吧，這纔剛進去你就去了？

啊，不行了……這根肉棒實在太舒服了……



哎呀，野澤桑，這個表情實在太可愛了

銀銀，別自顧自爽翻啊

我們繼續啊

就像電流流過全身一樣，大腦一片空白



不行……小穴現在還很敏感

リッ

不可以，快拔出來……

我怎麼會對這種人這麼有感覺……明明連阿一都做不到……

リア

リア

你的騷穴還真是
極品啊

拔出來
啊？那
就……

再插進
去？

拔出來？

噢？恩？

！啊
恩恩
啊

不要
啊啊
啊啊

あは♡

就這樣一直抽插
，是不是特別
（警）爽啊，上司
大人啊哈哈……！

う♡

あ♡

只有這個千萬不能.....

唔哦唔
唔唔唔
唔唔唔

就這樣射到
最裏麵



大腦不能思攷了.....

啊唔唔唔

フムン

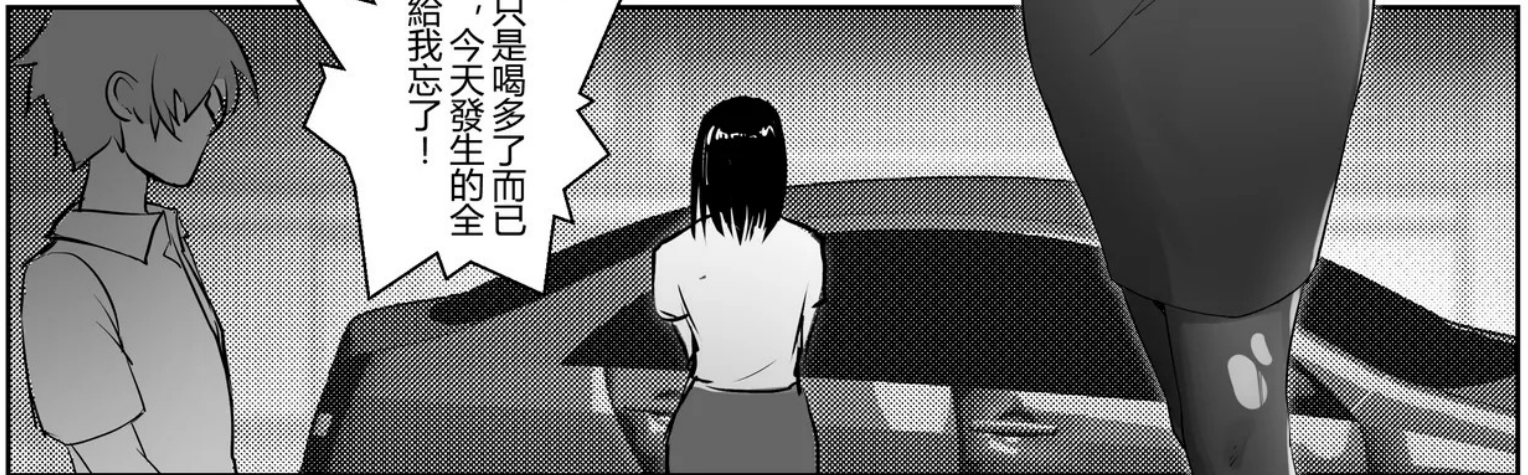
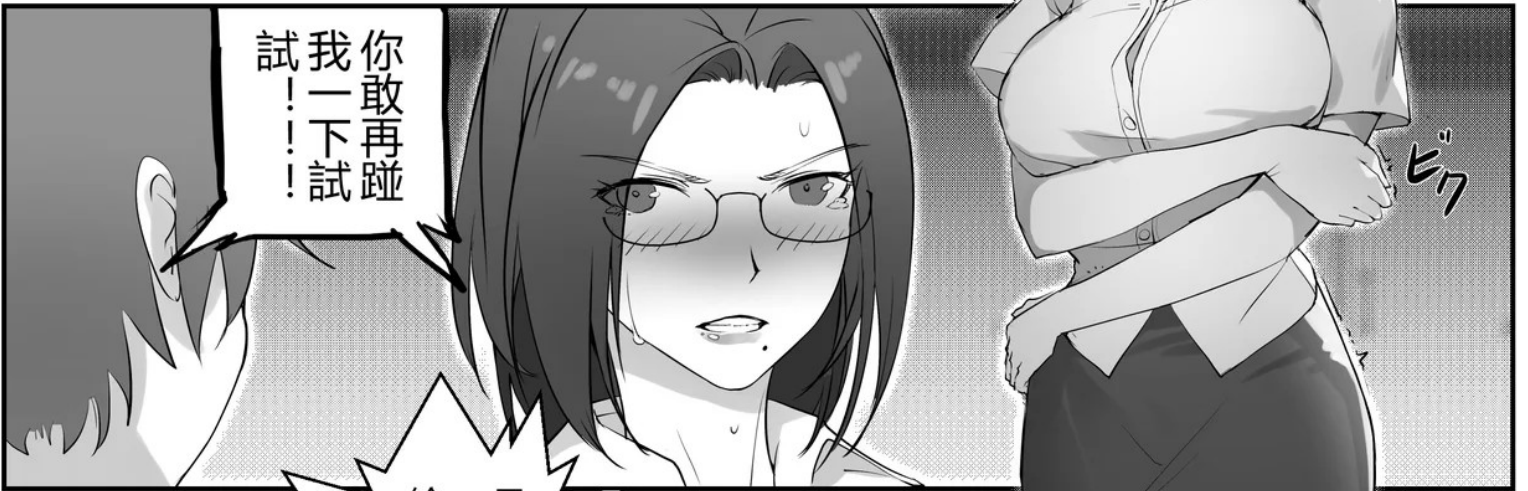
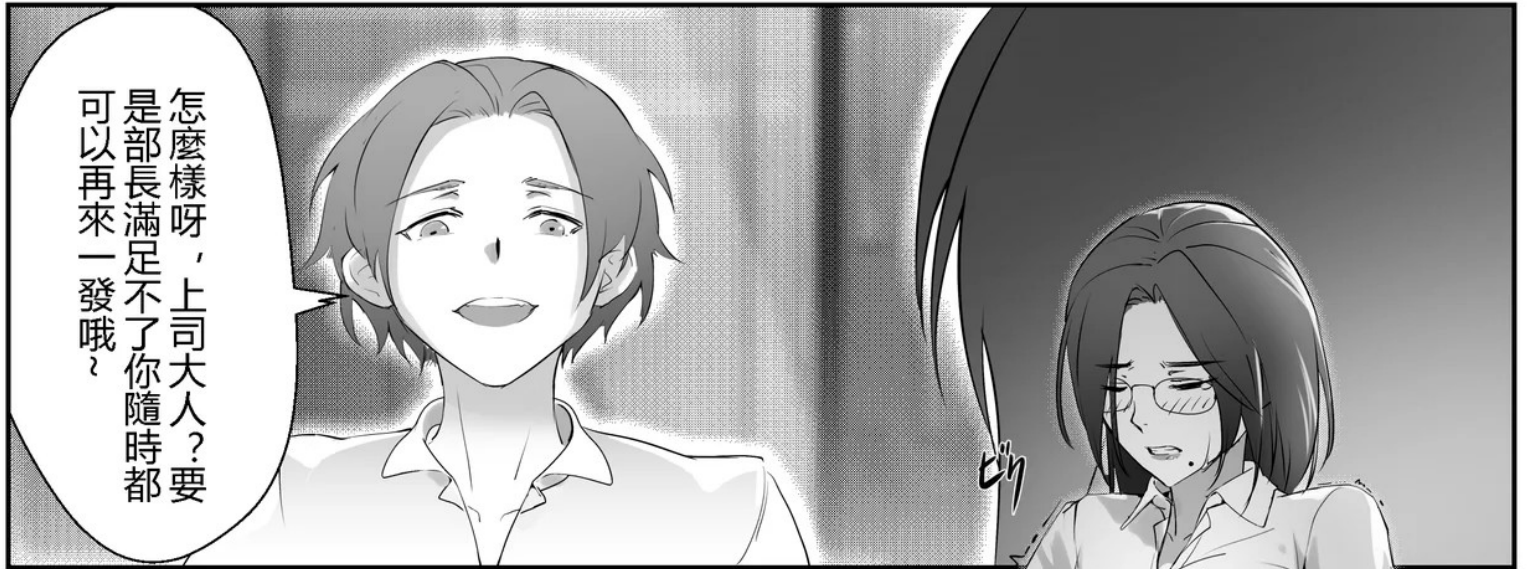
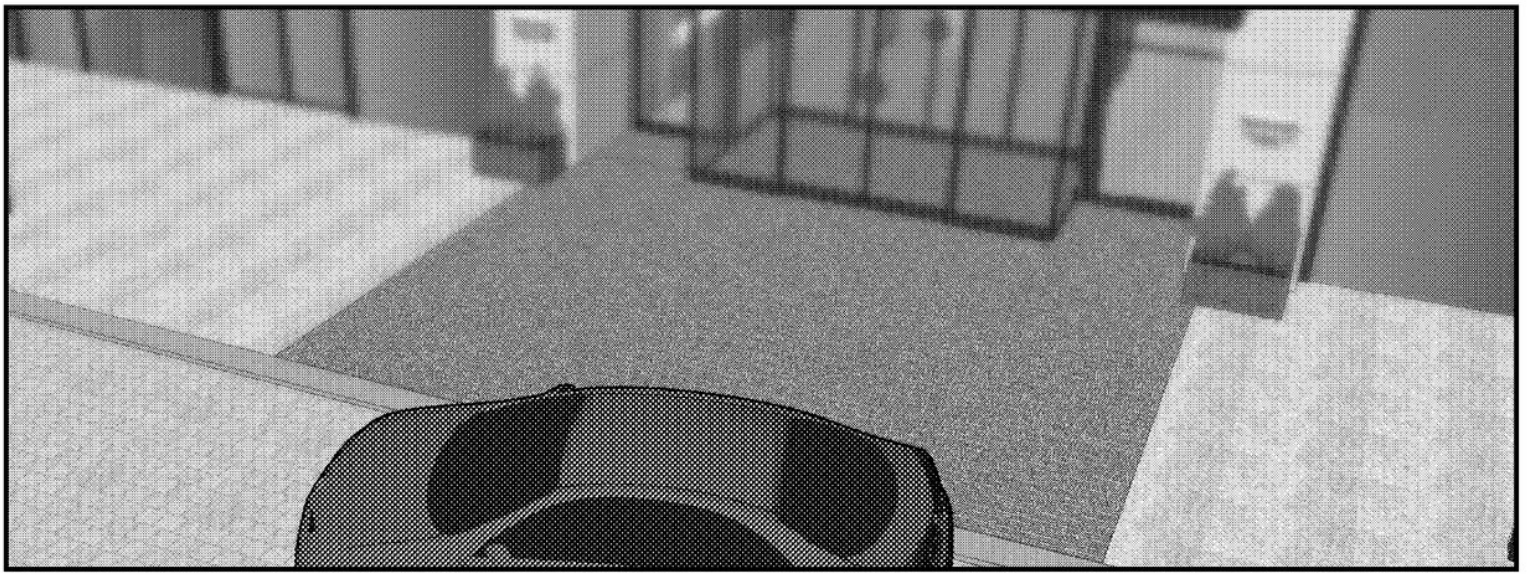
ムン

啊啊啊啊啊啊



被射進去了.....
被阿一以外的鷄巴射精在裏麵了...





希望野澤桑可以忍住呢

她好像忘了剛剛全都拍下來了呢？

這纔只是剛開始呢？

這次只是一個錯誤而已，絕對不能讓阿一知道

明明……連啊一都沒有這麼激烈過

不行，不要去想這些……
：只是一個錯誤而已，忘掉就好……忘掉……

然而……

然而事與願違，他們再
次出現在我麵前……

他們用當時拍
下的照片威脅
我，而我……

嗯……

根本無法反抗……

喲喲，上司大
人，你最心心
唸唸的大肉棒
插進去咯

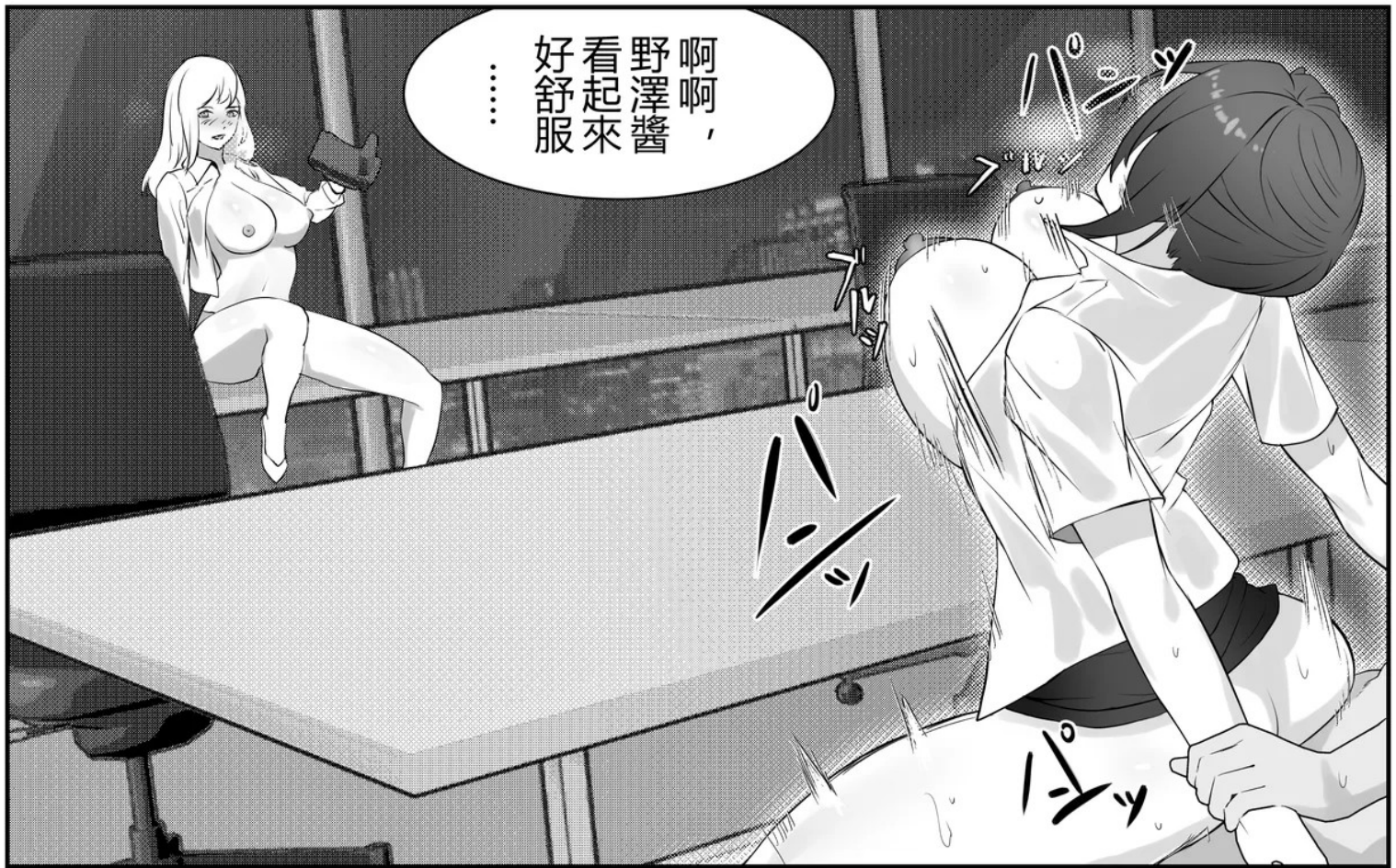
一下子就頂到最裏麵
了！

嗯啊啊！

不行，太有感覺了……
裏麵……完全被填滿
了……

ド

キエ



啊啊，野澤醬，看起來好舒服……



只要是優大人的命令，只要能幫到優大人，我什麼都會做

你看，我的淫水都停不下來了……

鈴木桑，為什麼要這麼做……

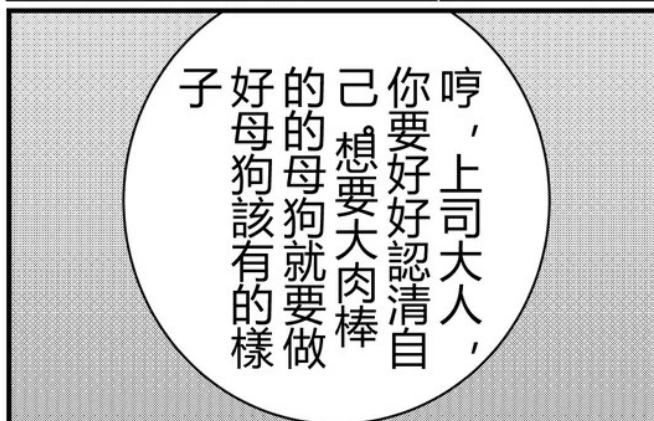
哎呀哎呀，野澤醬……
嗯……



小豆丁?
哈?

就這種
小豆丁

啊哈...有什
麼好的...
啊啊



哼，上司大人，
你要好好認清自
己想要大肉棒
的的母狗就要做
好母狗該有的樣
子



什麼?



那就到
這裏吧

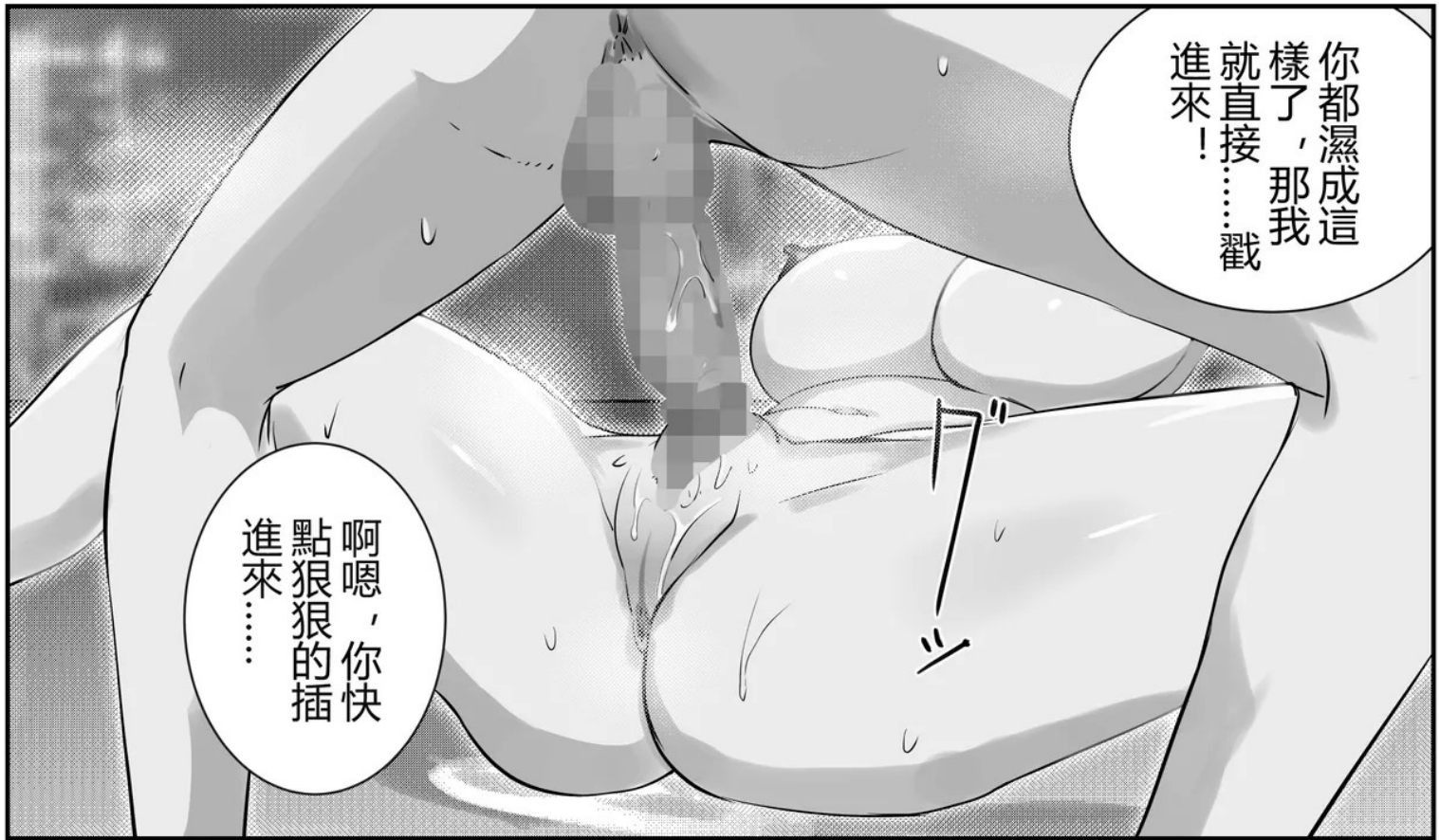


啊...嗯，怎
麼拔出來了?
小豆丁已經沒
力氣了?



來啊
快點繼
續啊



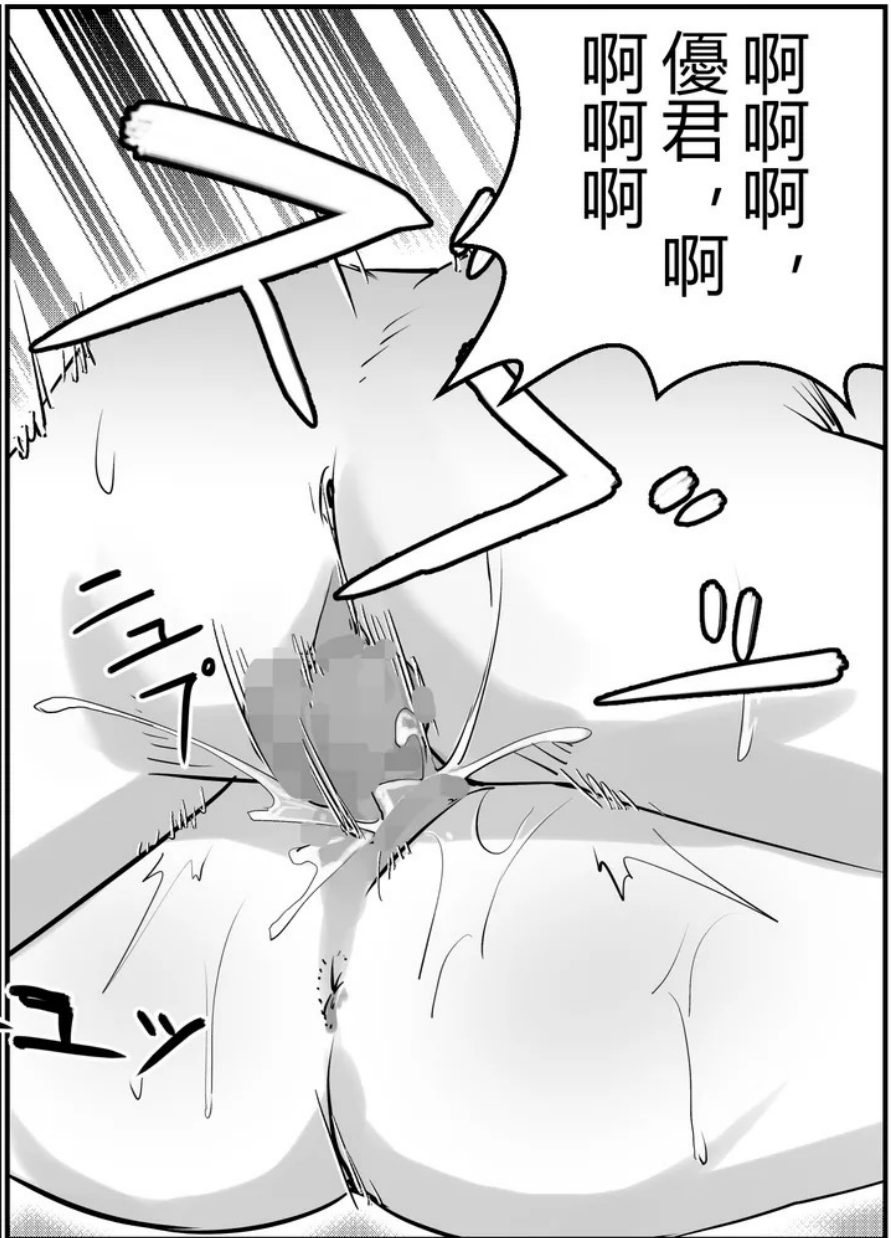


你都濕成這
樣了，那我
就直接……戳
進來！

啊噫，你快
點狠狠的插
進來……



果然優君是最棒的啊
啊啊



啊啊啊，
優君，啊
啊啊啊

好爽，好舒服，
優君的雞巴
太大了

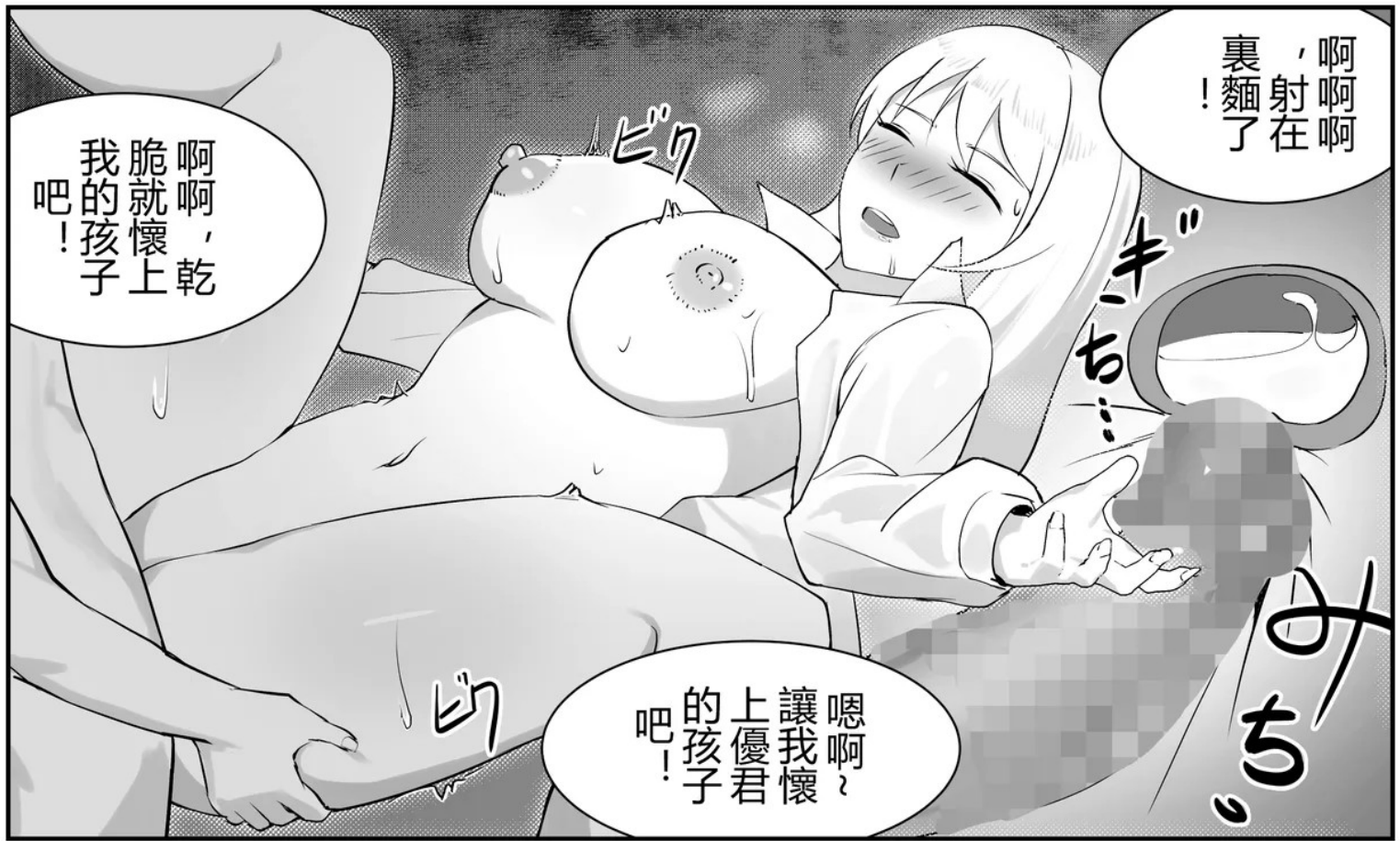
有這麼爽嗎……
這個爛人……
做到一半就跑了
算什麼嘛

不行，小穴好
癢，好空虛

優君好棒，頂到
最深處了，大腦
不能思考了啦

啊啊啊，要來了，要來了

別去管那個爛穴，快點過來塞滿它啊啊啊



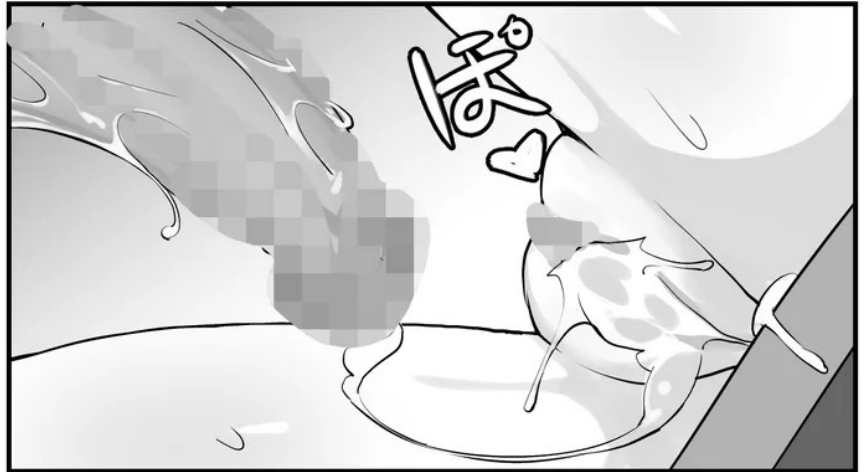
啊啊，乾脆就懷上我的孩子吧！

啊啊，乾脆就懷上我的孩子吧！

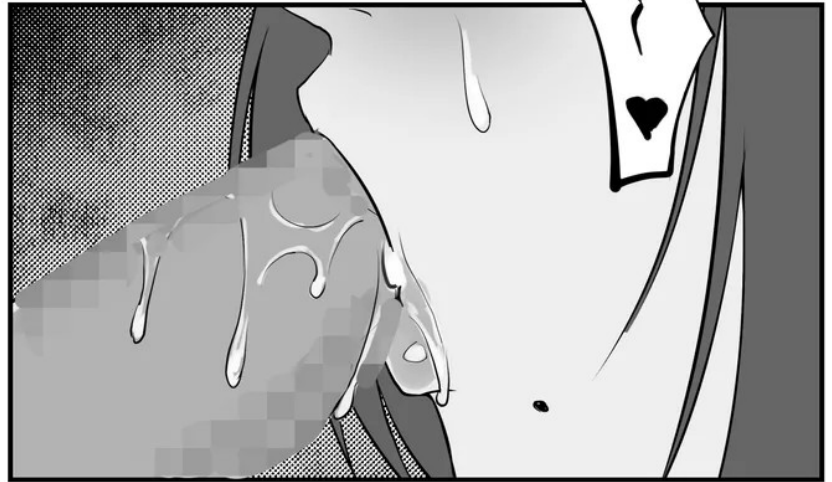
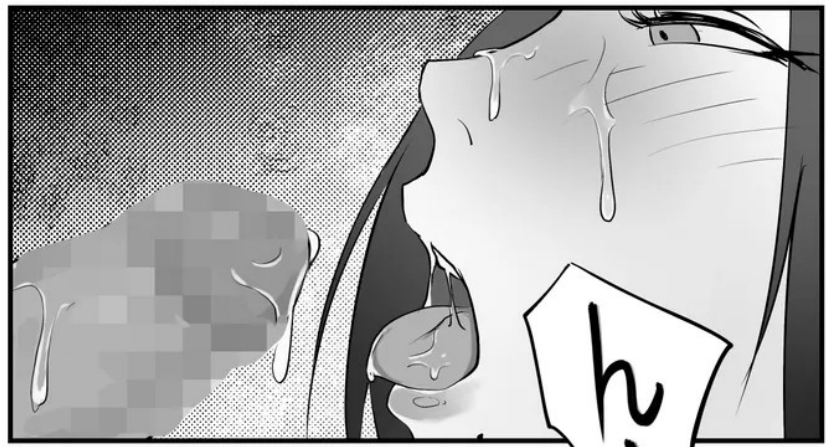
嗯啊？讓我懷上優君的孩子吧！

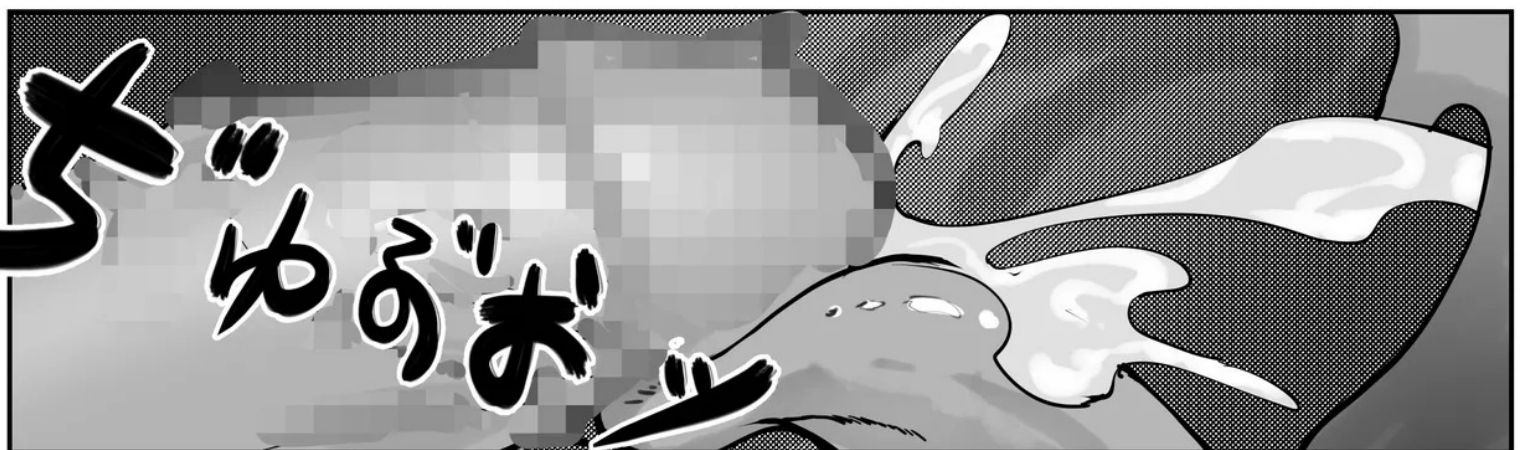


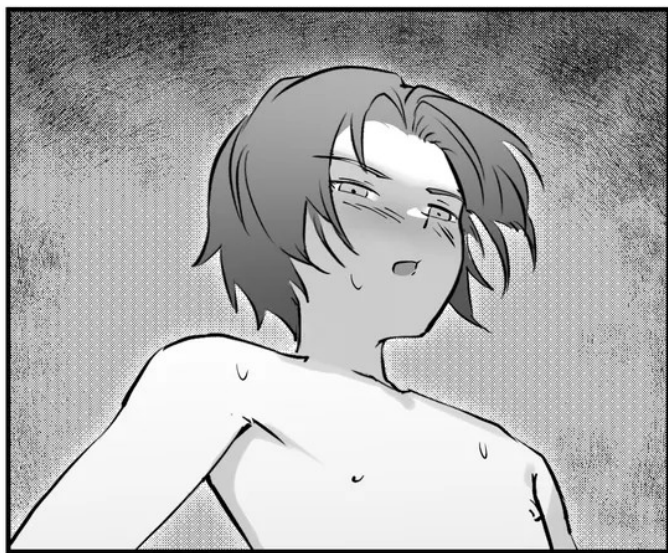
母狗終於清楚自己該做的事了嗎



嗯？







嘔嗚.....嗚.....
...啊

啊啊啊，這味道實在太濃烈了.....我不想再忍耐了.....



哪哪



啊... 佐藤
不...

優大
人

阿

.....

